EPSON

CS-6800

ユーザーズガイド

本書は、CS-6800、プリンタ、スキャナを使用してコピーする手順や、
困ったときの対処について記載しています。

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

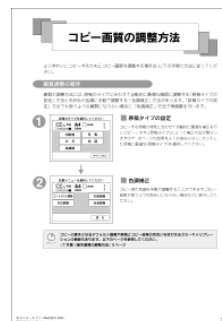
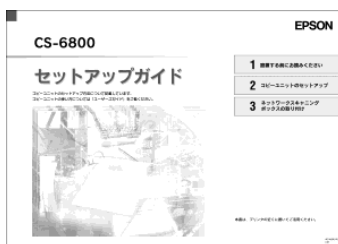
4014691-00
C01

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

セットアップガイド

CS-6800、プリンタ、スキャナの設置や接続の手順について記載しています。

セットアップを代理店に依頼される場合は、本書をお読みになる必要はありません。

コピー画質の調整方法/原稿の向きとコピーの向き（早見表）

思うような画質でコピーできない場合の調整方法についてと原稿のセット方向について説明しています。コピーシステムの近くに置いてご活用ください。

ユーザーズガイド（本書）

CS-6800、プリンタ、スキャナを使用してコピーする手順や、困ったときの対処について説明しています。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。

本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

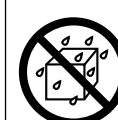
本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触ることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

安全上のご注意

⚠警告	
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。
	（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災の原因となります。
	スキャナ、プリンタは、表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。 指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。 スキャナの電源とプリンタの電源は別のコンセントから取ってください。
	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。
	通風孔など開口部から、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

⚠警告

破損した電源ケーブルを使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源ケーブルを加工しない
- 電源ケーブルの上に重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源ケーブルが破損したら、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

プリンタの電源プラグは、定格電圧 100V のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続、およびスキャナの電源を接続しているコンセントと同じコンセントには接続しないでください。
発熱による火災や感電のおそれがあります。（プリンタの定格電流は 100V/12A です。）

電源プラグの取り扱いには注意してください。
取り扱いを誤ると火災の原因となります。
電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む

スキャナ、プリンタに添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。
感電・火災の原因となります。

万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐために、プリンタに添付されている緑色のアース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 650mm 以上地中に埋めた物
- 接地工事（第３種）を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

⚠警告

次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。
- ガス管（引火や爆発の危険があります）
- 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）

使用済みの ET カートリッジや廃トナーボックス、感光体ユニットを、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。
使用済みの ET カートリッジは回収していますのでご協力をお願いします。

⚠注意

小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。

本製品の上に乗ったり、物を置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがをするおそれがあります。

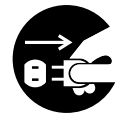
本製品の通風孔をふさがないでください。
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。
次のような場所には設置しないでください。

- 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
- じゅうたんや布団の上
- 毛布やテーブルクロスのような布をかけない

また、壁際に設置する場合は、壁から 10cm 以上（プリンタは 15cm 以上）のすき間をあけてください。

連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ずスキャナ、プリンタの電源プラグをコンセントから抜いてください。

各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災のおそれがあります。

⚠注意

本製品を移動する場合は、安全のために電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをするおそれがあります。

スキャナ、プリンタは重いので、開梱や移動する場合一人で運ばないでください。
必ず二人以上（プリンタは四人以上）で運んでください。

オプション類を装着するときは、表裏や前後をまちがえないでください。
まちがえて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。

プリンタを紙詰まりの状態で放置しないでください。
定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。

使用中に、プリンタの定着ユニットを引き出したときは定着器部分に触れないでください。
高温になっているため、火傷のおそれがあります。

プリンタの電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近づけないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手にとってください。

本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。

⚠注意	
	電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。 電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。
	インターフェイスケーブルやオプション製品を接続するときや消耗品を交換するときは、必ず本製品の電源スイッチをオフにしてください。 感電の原因となることがあります。

本文中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている文章は次のように重要な内容を記載しています。必ずお読みください。

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、装置本体が損傷する可能性が想定される内容、本システムが正常に動作しないと思われる内容、必ずお守りいただきたいこと（操作）を示しています。

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

関連した内容の参照ページを示しています。

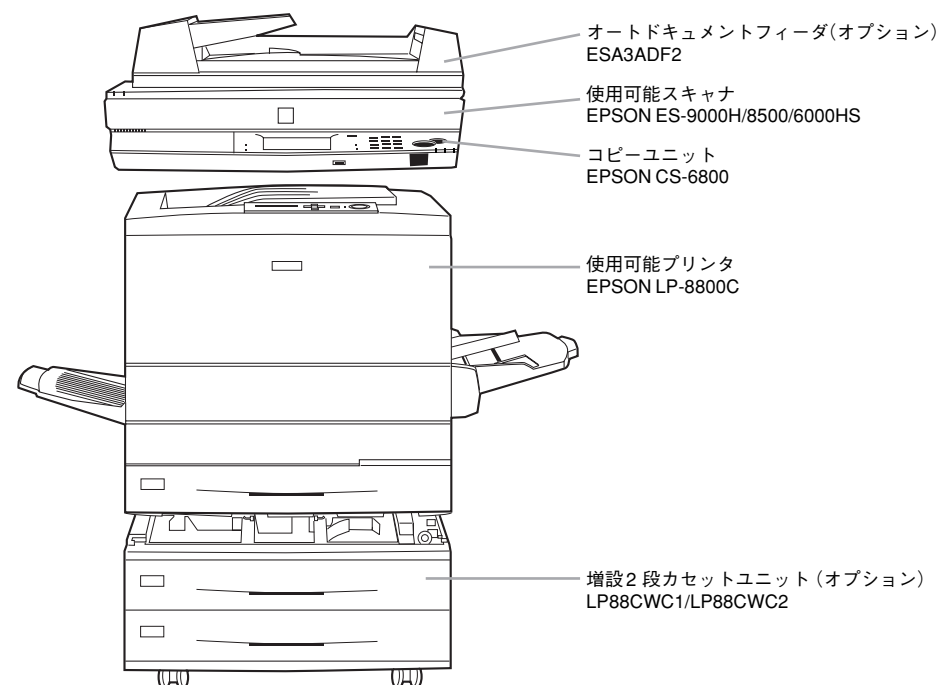
もくじ

サーバスキャン機能について

困ったときは

付録

ご使用の前にお読みください

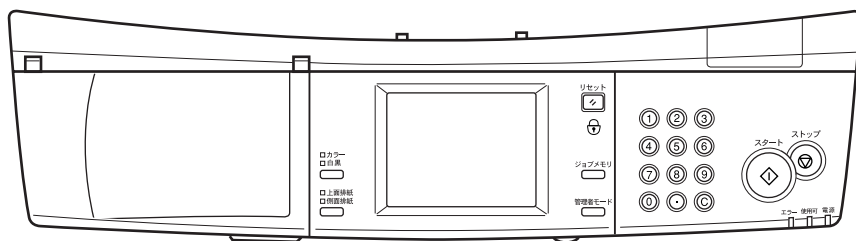
コピーシステムの概要

●原稿サイズを自動検知

ES-9000H を使用すれば、原稿サイズを指定しなくても最適な用紙サイズを自動的に選択、コピーします。(B5、A4、B4、A3 サイズの原稿のみ)

●ネットワークスキャニングボックス(ESNSB2)を装着して紙文書をデジタル化

ネットワークスキャニングボックスを使用することで、コピーしたデータを自動的にサーバに保存する「サーバスキャン機能」を使用することができます。操作パネルにネットワークスキャニングボックス用のスペースがありますので、すっきりとした収納が可能です。

●自動的にスタンバイモードに切り替わる「対物センサ」

無操作状態が 10 分以上続くと自動的にスリープモードとなり、コピー作業後にいちいち電源を切らなくても効果的に節電を実現します。さらに、赤外線による対物センサを装備。操作パネルの前に人が立つと自動的にスタンバイ状態となり、コピー作業の待ち時間を短縮します。

●操作性に優れた操作パネルで各種設定も簡単

液晶タッチパネルに表示される項目を押すだけで、誰でも簡単に操作することができます。

●緻密なコントロールが可能な「画質調整」

写真・文字・印刷物・地図・高精細のすべてのモードで明るさ、コントラスト、色相、彩度、カラーバランスの調整が可能。緻密なカラー調整を液晶タッチパネルで設定することができます（モノクロコピーでは、濃度、明るさ、コントラストのみ）。

本書「コピー画質の調整」26 ページ

(1)写真モード
　銀塩写真をコピーするときに最適。モアレ※が生じて画質が汚くなるのを防ぎながら、写真のディテールをきれいに表現します。
　※：モアレについては、「原稿タイプの設定」27 ページで詳しく説明しています。

(2)文字モード
　文字が主体の原稿に最適。文字をはっきりと読みやすくなめらかにコピーできます。

(3)印刷物モード
　雑誌やカタログなどの印刷物をコピーするときに最適。モアレが生じて画質が汚くなるのを防ぐと同時に背景除去を行い、コピーの画質を美しく保ちます。

(4)地図モード
　地図などの薄い色や細かい線のある印刷物に最適。微細なディテールまで鮮明に表現できます。

(5)高精細モード
　CAD 図面などの微細な線や細やかな文字の原稿をコピーする場合に最適です。

●複数の設定を登録できる「メモリ機能」

よく使う設定条件をメモリに 8 つまで登録できます。次回からは登録した設定を呼び出すだけで、応用的なコピーをすることが可能です。

本書「コピー設定の登録」39 ページ

●用紙の節約にもなる「両面コピー」

プリンタに両面印刷ユニット※を装着することで、両面コピーを実現します。オートドキュメントフィーダ（ESA3ADF2）※との併用により、両面原稿からの自動両面コピーも可能になります。（手動による両面コピーは、オプションを装着しなくてもできます。）

※：オプション

本書「片面 / 両面コピーの設定」23 ページ

●いろいろなシーンで役立つ応用コピー

本書「応用コピーの設定」30 ページ

(1)手作業での丁合いが必要ない「ソート（部単位）コピー」
　オプションのハードディスクユニットを装着することで、複数ページの原稿から複数部コピーを行う場合に便利なソート（部単位）コピー※が可能になります。
　※：オプションのオートドキュメントフィーダおよびハードディスクの装着が必要です。

(2)用紙を節約する「割付コピー」
　2 枚の原稿をまとめて 1 枚の用紙にコピー可能。たとえば、B5 × 2 ページを B4、A4 × 2 ページを A3 用紙にコピーできます。また、固定倍率機能との併用で、A3 または B4 × 2 ページを縮小して A3 または B4 用紙にコピーすることもできます。

(3)原稿台から浮いた部分の影を消す「影消しコピー」
　厚みのある本など見開き状態でコピーする場合、左右のページの間や、ページの輪郭にコピーされてしまう影をデータ処理により消去し、ページ内部だけを美しくコピーすることができます。

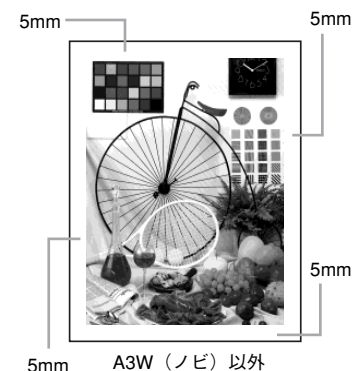
(4)見開きページを分けてコピーする「ページ連写」
　本などの見開き状態の原稿を、1 ページごとに分けて 2 枚の用紙にコピー可能。A4 見開き（A3）、B5 見開き（B4）、A5 見開き（A4）、B6 見開き（B5）の各原稿を A4 × 2、B5 × 2 ページのようにコピーできます。

(5)ファイリングに便利な「とじ代」
　原稿の上、下、左、右のいずれかに対して、とじ代を確保してコピーできます。

ポイント

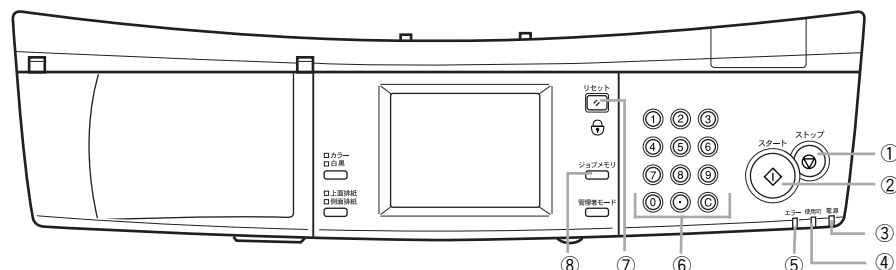
コピーには必要マージンとして余白がつきます。

- A3W（ノビ）サイズの余白は、上：5mm、下：16.2mm、左：16.5mm、右：14.5mm になります。
- フィットページ機能を使用することにより、余白以外の印字保証領域に収まるようにコピーすることができます。
  本書「フィットページ機能について」22 ページ

原 稿

出 力 紙

各部の名称とはたらき

各部の名称とその機能を説明します。

操作パネル（スイッチ・ランプ）

①［ストップ］ボタン

［ストップ］ボタンは、次の場合に押します。

- コピーを中止する場合
- コピー実行中にエラーやワーニングが発生した場合

②［スタート］ボタン

コピーを実行します。

③電源ランプ（緑）

電源がオンのときに点灯します。

④使用可ランプ（緑）

点灯：コピー可能な状態です。
点滅：コピー処理の実行中です。

⑤エラーランプ（赤）

エラー発生時に点灯します。

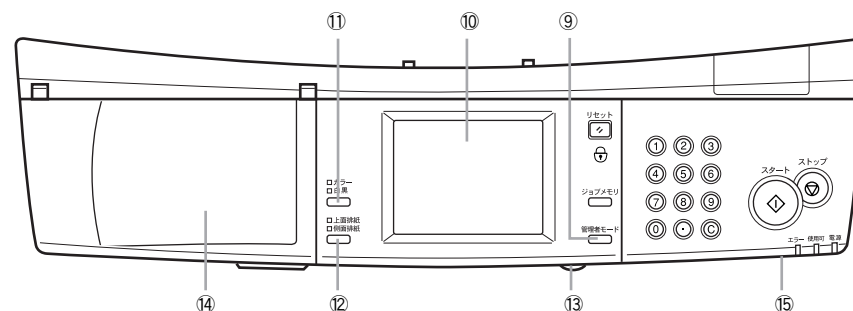
⑥テンキー

コピー枚数やコピー倍率、および各種コピー設定で、数値を指定する場合に押します。
［・］キーは使用できません。

⑦［リセット］ボタン

コピー設定の値を、標準値（電源オン時の値）に戻すときに押します。ロックパスワード機能が有効な場合､3 秒以上押すとパスワード入力画面を表示してパスワードを入力しないとコピーできない状態にします。

⑧［ジョブメモリ］ボタン

［ジョブメモリ］ボタンを押すと、液晶ディスプレイの表示がメモリ設定基本画面に変わります。
現在のコピー設定をメモリに登録する場合、登録した設定値を呼び出す場合、削除する場合に押します。

⑨［管理者モード］ボタン

［管理者モード］ボタンを押すと、液晶ディスプレイの表示が管理者モード画面に変わります。
コピーシステムの管理者の方が、動作環境の設定を変更する場合に押します。

⑩液晶ディスプレイ

電源がオンになるとコピー基本画面が表示され、現在のコピー設定を確認できます。
画面に表示される各種のボタンを押すと、コピー設定を変更できます（タッチパネル方式）。

⑪［コピー色選択］ボタン

カラーコピー / 白黒コピーを選択します。
［コピー色選択］ボタンを押す度に、カラーLED と白黒 LED の点灯が切り替わります。

⑫［排紙トレイ選択］ボタン

コピーした用紙の排紙先（プリンタの排紙装置）を選択します。
［排紙トレイ選択］ボタンを押す度に上面排紙 LED と側面排紙 LED の点灯が切り替わります。
「上面排紙」のときは、プリンタのフェイスダウントレイに排紙されます。
「側面排紙」のときは、プリンタのフェイスアップトレイに排紙されます。

⑬輝度調整ボリューム

液晶ディスプレイの明るさを調整する場合に回します（図では、実際よりも大きく描いています）。

⑭ネットワークスキャニングボックス収納部

スキャナ用オプションのネットワークスキャニングボックス（ESNSB2）を取り付けるためのスペースです。小物入れなどとしても使用できます。

⑮対物センサ

操作パネルの正面に人が近づくとそれを感知して、プリンタとスキャナの節電状態を解除します。

使用上のご注意

複製（コピー）上のご注意

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券をコピーすること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類をコピーすること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、官製はがきなどをコピーすること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類をコピーすること

次のものは、コピーするにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

書籍、絵画、版画、図面、写真などの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

本機設置にあたり、管理者は使用者が上記行為を行わないよう管理する必要があります。

スキャナ、プリンタをコンピュータでご利用いただく場合のご注意

スキャナの接続方法について

- オプションスロット（IEEE1394I/F カード用）は使用できません。
- ES-8500 の USB コネクタは使用できません。
- ES-9000H は､SCSI コネクタにコンピュータまたはネットワークスキャニングボックスを接続して使用できます。
- ES-8500/6000HS は､SCSI コネクタにネットワークスキャニングボックスを接続して使用できます。コンピュータを接続することはできません（Scan Server 用のコンピュータを除く）。

各機器を使用する際のご注意

- コピー操作を行っている場合、コンピュータからプリンタ、スキャナを使用することはできません。コンピュータからプリンタ、スキャナを使用する場合は、コピー処理が完了していることを確認してください。
- スキャナのスキャナビボタンは使用できません。

ネットワーク接続したプリンタにオプションのハードディスクユニットを装着すると、コピーデータ、コンピュータからの印刷データそれぞれをスプールすることができるため、コピー処理中もコンピュータから印刷を実行することができます。

管理者用パスワード登録のご注意

コピーシステムの動作環境を設定するための管理者モードに入るためには、パスワードの入力が必要です。初期設定は「9999」に設定されています。パスワードの変更方法は、以下のページを参照してください。

本書「管理者パスワード設定」44 ページ

管理者パスワードを忘れてしまった場合は

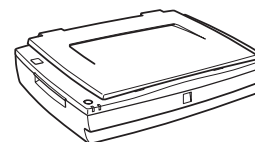
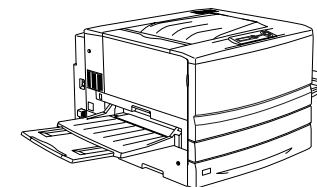
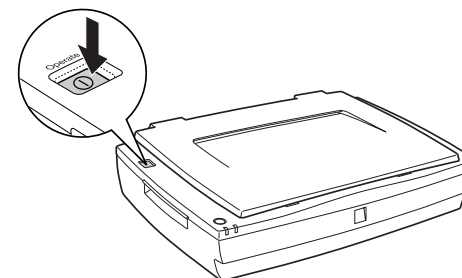
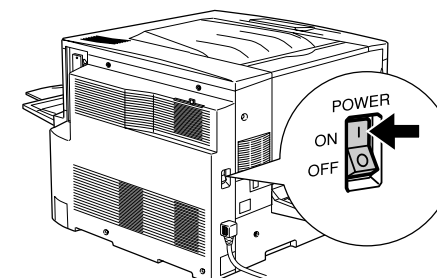
管理者用パスワードを忘れてしまった場合は、保守契約実施店（保守契約している場合）または販売店にご連絡ください。お客様がパネル操作などでパスワードを確認、クリアすることはできません。

基本的なコピーの手順

コピーシステムの電源オン / オフ

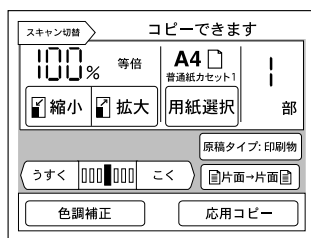
電源のオン

プリンタの電源をオンにすると、CS-6800 の電源もオンになります。
電源がオンになると、CS-6800 はプリンタとスキャナの接続や、それぞれの状態を確認しますので、スキャナの電源をオンにしてからプリンタの電源をオンにしてください。

電源投入の順序

1. **スキャナの Operate スイッチを押して電源をオンにします。**
   イラストは ES-9000H の場合です。

2. **プリンタの電源スイッチを押して電源をオン（ | ）にします。**
   プリンタの電源をオンにすると、CS-6800 の電源もオンになります。

3 **CS-6800 がスキャナとプリンタのチェックを始めます。操作パネルに次の画面が表示されます。**

スキャナ用オプションのネットワークスキャニングボックス（ESNSB2）を接続している場合など、チェックに時間がかかる場合、次の画面が表示されます。チェックが完了すると、［コピー基本］画面が表示されます。

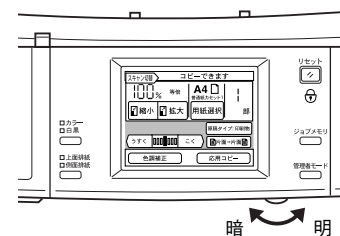
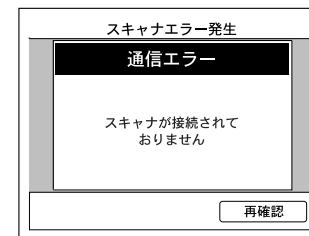
操作パネルに［コピー基本］画面が表示されたら、コピー可能状態になります。

［コピー基本］画面

エラーメッセージが表示された場合は、以下のページを参照して対処してください。

本書「エラーメッセージ一覧」53 ページ

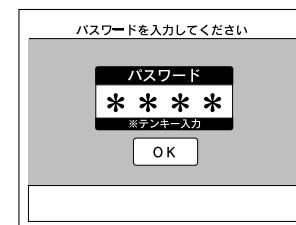
［自動用紙］の表示は、ES-9000H をお使いの場合のみ表示されます。

操作パネルの明るさ調整

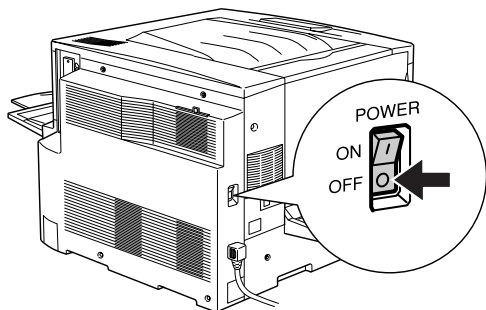
電源をオンにしたら、操作パネルの明るさを表示が見やすい状態に調整しましょう。操作パネル前面のボリュームを回すと調整することができます。

コピー基本画面が表示されない場合

（表示されるエラーは、状況により異なります。）

エラー画面が表示された場合は、次の点を確認します。

- CS-6800 が、プリンタやスキャナと正しく接続されているか。
- スキャナの電源がオンになっているか。
- スキャナやプリンタ側でエラーが発生していないか。
- スキャナやプリンタが、CS-6800 に接続可能な機種かどうか。

必要な処置を行ってから、画面上の［再確認］ボタンを押します。CS-6800 がスキャナ、プリンタのチェックを行います。

上記の画面が表示された場合は、ロックパスワードが設定されています。パスワードを設定された管理者の方にパスワード（4 桁の数字）をご確認いただき、入力してください。

電源のオフ

1. **プリンタの電源スイッチを押して、電源をオフ（○）にします。**
プリンタの電源をオフにすると、コピーシステムの電源もオフになります。

2. **スキャナの Operate スイッチを押して電源をオフにします。**

注 意

コピー実行中および電源をオンにしてから［コピー基本］画面が表示されるまでの間は、各機器の電源をオフにしないでください。動作不良や故障の原因になります。

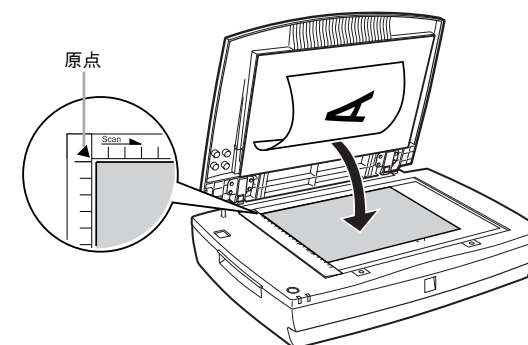
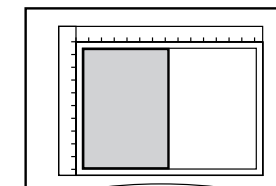
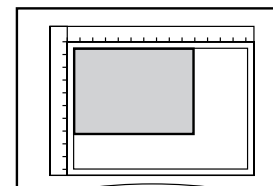
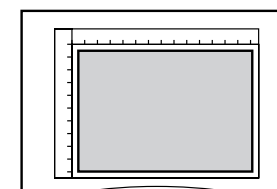
スキャナへの原稿のセット

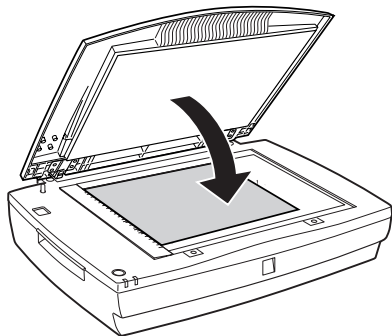
ここでは、スキャナへの原稿のセット手順について説明します。イラストは ES-9000H を使用しています。

ポイント

スキャナで取り込める原稿の条件や、原稿台よりも大きい原稿、本などの厚い原稿のセット方法については、スキャナに同梱のユーザーズガイド（ES-9000H）/ スタートアップガイド（ES-6000HS/8500）「使用できる原稿」に記載されていますので、併せてご覧ください。

原稿のセット方法

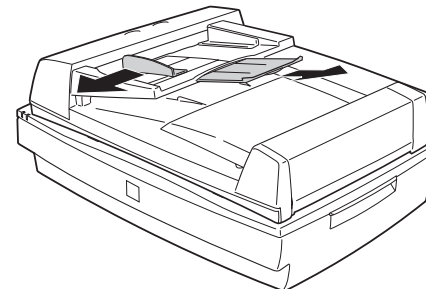
1. **原稿カバーを開きます。原稿のコピーする面を下に向け、原稿台にセットします。**
原点を合わせてまっすぐにセットしてください。

A4、B5 サイズの場合
縦 / 横どちらの方向でもセットできます。

B4、A3 サイズの場合
横方向にセットします。

2 **原稿が動かないよう注意しながら、原稿カバーを静かに閉じます。**

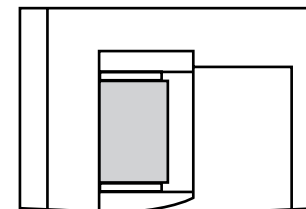
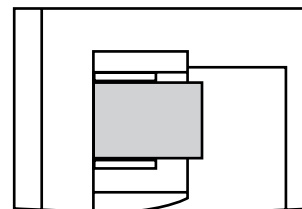
原稿カバーを閉じるときは、静かに閉じてください。原稿が動くと、画像が斜めにコピーされてしまいます。

以上で原稿のセットは終了です。
この後は、操作パネルで設定をしてコピーを実行します。
本書「操作パネルの設定」15 ページ

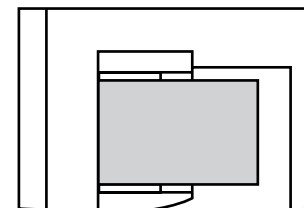
オートドキュメントフィーダ（ADF）へのセット

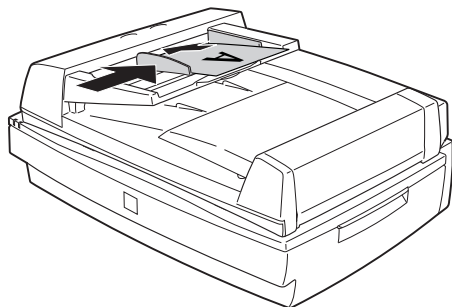
セット可能な原稿の詳細や注意事項については、スキャナに添付の取扱説明書をご覧ください。

1 **ADFのエッジガイドを、セットする原稿サイズの目盛りの位置まで広げます。**

B4 以上の原稿をセットするときは、延長トレイを引き出します。

A4、B5 サイズの場合

縦 / 横どちらの方向でもセットできます。

B4、A3 サイズの場合

横方向にセットします。

2 **原稿のコピーする面を上にして、ADFの目盛りに合わせて奥に突き当たるまで差し込みます。**

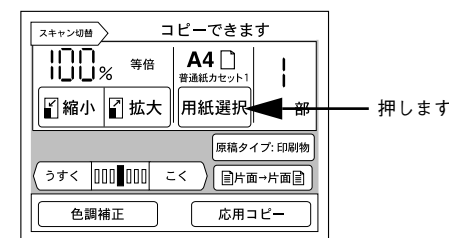
原稿を差し込んだら、エッジガイドを原稿にぴったりと合わせます。

以上で原稿のセットは完了です。
この後は、操作パネルで設定をしてコピーを実行します。
☞ 次のページへ進みます。

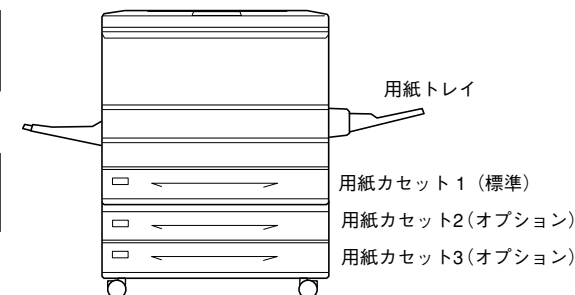
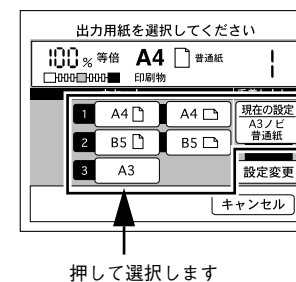
操作パネルの設定

給紙装置の選択

印刷したいサイズの用紙がセットされた給紙装置を選択します。スキャナがES-9000Hの場合は、スキャナにセットされた原稿のサイズに合わせて 給紙装置を自動的に選択することもできます。
使用可能な用紙や用紙のセット方法については、プリンタ添付のクイックガイドをご覧ください。

1 **［用紙選択］ボタンを押します。**

［用紙選択］画面が表示されます。

2 **出力したいサイズの用紙がセットされた給紙装置を押して選択します。**

［コピー基本］画面に戻ります。

- 用紙カセット 2、3 はプリンタにオプションの増設カセットユニット（LP88CWC1/LP88CWC2）が装着されている場合に表示されます。
- A4 または B5 サイズの場合は、原稿の向き（ ▯ ▭ ）が表示されます。スキャナにセットされている原稿の向きに合わせて ▯ / ▭ どちらかを選択してください。

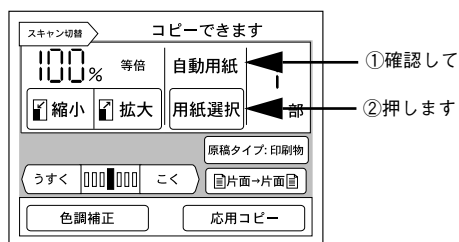
以上で給紙装置の選択は終了です。
次に、原稿タイプを選択します。17 ページへ進みます。

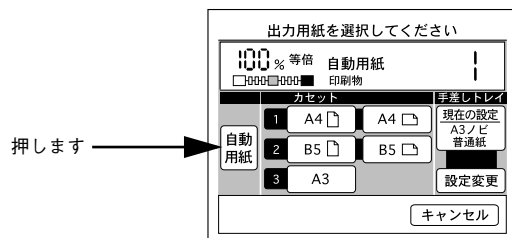
自動的に給紙装置を選択する（ES-9000H）

スキャナに A3、A4、B4、B5 サイズの原稿をセットした場合は［自動用紙］に設定しておくことで、スキャナにセットされた原稿サイズと同じサイズの用紙がセットされた給紙装置から自動的に給紙することができます。

任意倍率が設定されている場合は、自動給紙機能は使用できません。
本書「ズーム（任意倍率）の倍率設定方法」22 ページ

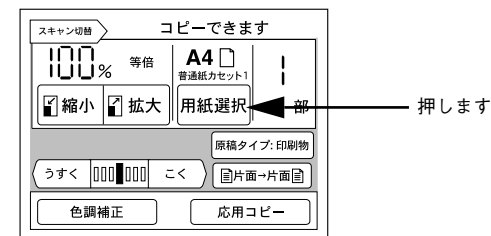
1. ［用紙選択］ボタンを押します。

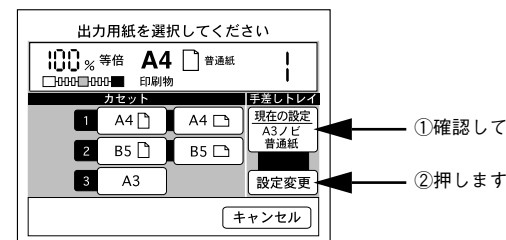
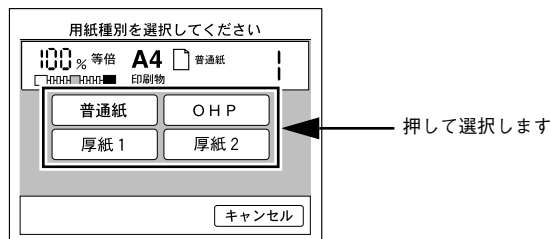
［用紙選択］画面が表示されます。［自動用紙］と表示されている場合は、以降の操作は必要ありません。

2. ［自動用紙］ボタンを押します。

［コピー基本］画面に戻ります。

これで、A3、A4、B4、B5 サイズの原稿の場合に、給紙装置を選択することなくコピーできます。

用紙トレイ（手差し）にセットした用紙のサイズと種類の設定

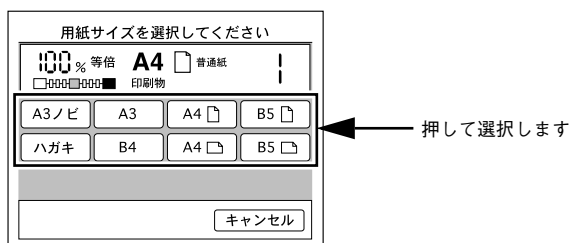
用紙トレイにセットした用紙のサイズは自動的に検知できません。操作パネルの表示と実際にセットしている用紙が異なる場合は、以下の手順に従って設定します。

1. ［用紙選択］ボタンを押します。

2. 画面右側の「手差しトレイ」で、［現在の設定］ボタンに表示されている用紙サイズと用紙の種類を確認します。

用紙サイズと用紙の種類が出力したい用紙のサイズと異なる場合、［設定変更］ボタンを押して設定を変更します。

3. **用紙トレイにセットしている用紙種類を選択します。**

ポイント

- EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙の場合、[普通紙] ボタンを押してください。
- [厚紙 1]は紙厚 106 ～ 220g/ ㎡、[厚紙 2]は紙厚 221 ～250g/ ㎡の場合に選択してください。

4. **用紙トレイにセットしている用紙サイズのボタンを押して選択します。**

選択肢にないサイズの用紙がセットされている場合は、[キャンセル] を押して設定を終了します。

以上で用紙トレイにセットした用紙サイズの設定は終了です。

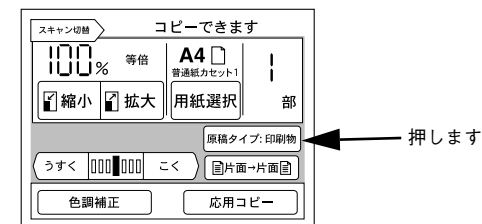
ポイント

A4、B5 の用紙の場合、用紙の向きが縦長のボタン（ ）と横長のボタン（ ）が表示されます。スキャナにセットされている原稿の向きに合わせて 、 どちらかを選択してください。

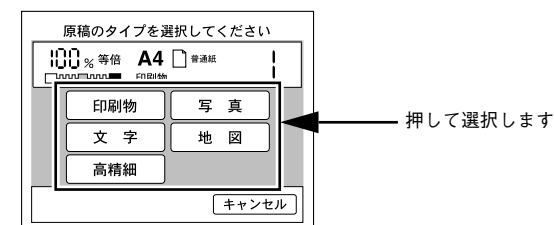
原稿タイプの設定

きれいにコピーするためにスキャナにセットした原稿のタイプを設定します。原稿に合わせた最適な取り込みとコピーを行います。

1. **[原稿タイプ] ボタンを押します。**

[原稿タイプ] ボタンには、現在選択されている原稿タイプが表示されています。

2. **設定したい原稿タイプのボタンを押します。**

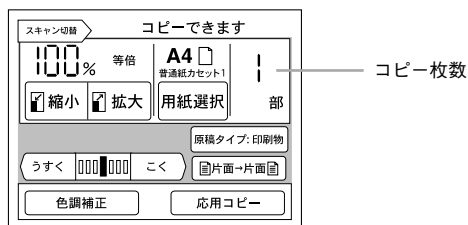
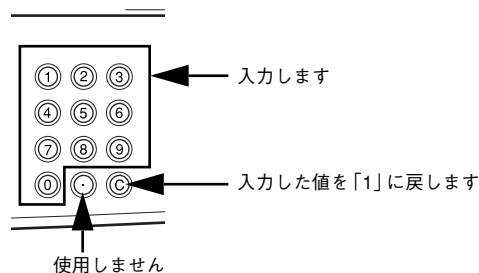
原稿タイプのボタンを押すと、設定が有効になり、[コピー基本] 画面に戻ります。画面の原稿タイプボタンには、選択した原稿タイプの名前が表示されます。

☞ 本書「原稿タイプの設定」27 ページ

ポイント

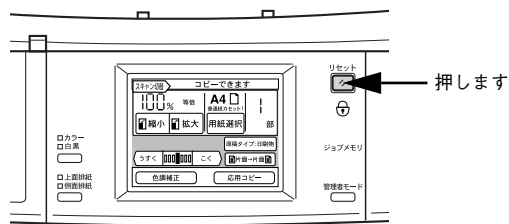
- コピー結果にモアレが生じたら、「印刷物」を選択してコピーしてください。それでも思うような結果が得られない場合は、「デフォルト画質設定」の［モアレ除去］の値を変更してください。
  ☞本書「原稿タイプの設定」27 ページ
  ☞本書「デフォルト画質設定」45 ページ
- 用紙種類が［OHP］の場合、［印刷物］のみ選択できます。

以上で原稿タイプの設定は終了です。
次にコピー枚数を設定します。次ページへ進みます。

コピー枚数の設定

コピー枚数は、1 枚から 999 枚まで設定することができます。初期設定は「1 部」です。

1. **テンキーを使ってコピー枚数を入力します。**
   誤って入力した場合は、[C] キーで数値を「1」に戻すことができます。
   [・] キーは使用しません。

以上でコピー枚数の設定は終了です。次にコピーを実行します。

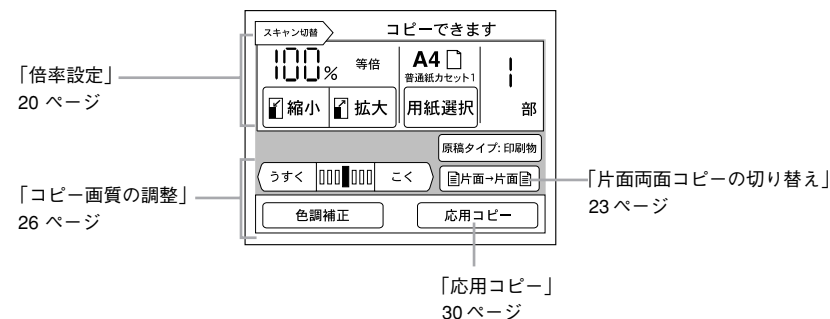
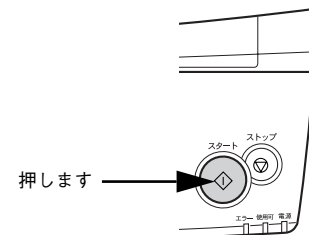
コピー設定のリセット

操作パネルの [リセット] ボタンを押すと、コピーに関する設定が標準値に戻ります。

ポイント

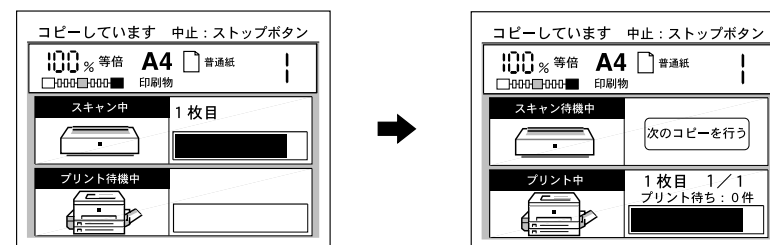
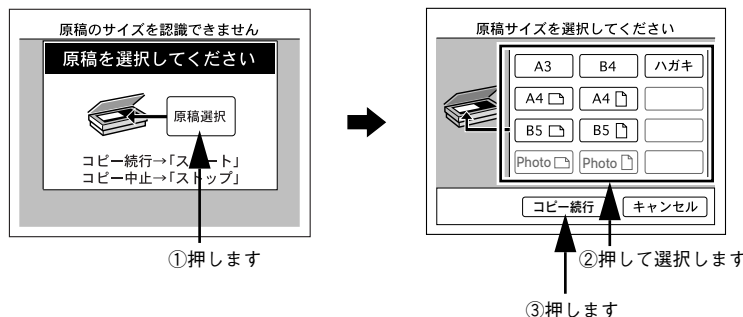
「標準値」とは、電源をオンにした直後のコピー設定の値を指します。標準値は、[管理者モード] ボタンを押して、[コピージョブ標準値設定] で変更することができます。
本書「コピージョブ標準値設定」43 ページ

コピーの実行

操作パネル上での設定ができたら [スタート] ボタンを押してコピーを実行します。

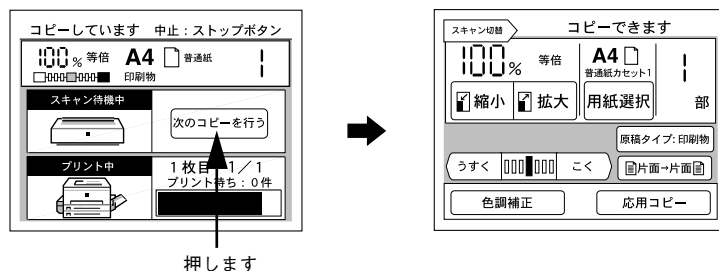
1. **必要に応じて [用紙選択]、[原稿タイプ] 以外の項目を設定します。**

2. **[スタート] ボタンを押して、コピーを実行します。**

注 意

コピーの実行中は、プリンタやスキャナのスイッチ類を操作しないでください。コピーが正常に行われなくなります。

コピーを実行すると、操作パネルの液晶ディスプレイの表示が次のように変わり、現在の動作が表示されます。

- ES-9000H を使用していて［自動用紙］［自動倍率］を設定していると以下の画面が表示されることがあります。原稿が正しくセットされているか確認して［原稿選択］ボタンを押し、スキャナにセットした原稿のサイズを選択してください。

- A4 または B5 サイズの場合は、原稿の向き（ ）が表示されます。スキャナにセットされている原稿の向きに合わせて（ ）どちらかを選択してください。

他の原稿をセットしたり設定を変更する場合

1. **スキャナの読み取りが終了して以下の画面が表示されたら、［次のコピーを行う］ボタンを押します。**

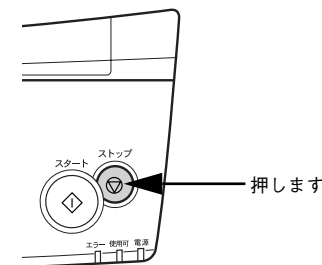
画面が［コピー基本］画面に変わり、コピー設定が変更できるようになります。

同じ原稿をもう一度コピーする場合

1. **スキャナの読み取りが終了したら、［スタート］ボタンを押します。**

現在のコピー設定のまま、原稿の読み取りが始まります。
プリンタにオプションのハードディスクが装着されていると、続けてコピーができます。

コピーを中止するには

［ストップ］ボタンを押します。
操作パネルに「コピー中止しています。」と表示され、コピーを中止します。

- スキャナで入力中の原稿は、そのデータを破棄します。
- プリンタで印刷中の場合、印刷処理を中止します。
（コピー中止処理に時間がかかるため、数枚印刷される場合があります。）

よく使うコピー設定

倍率の設定

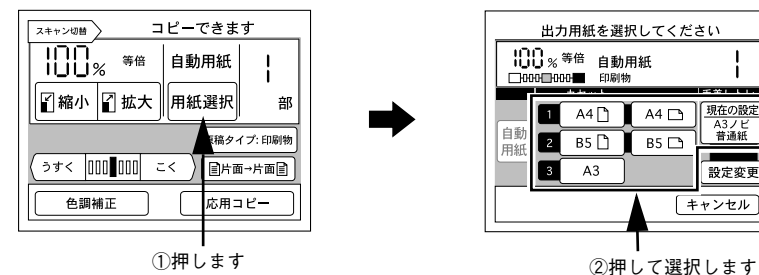
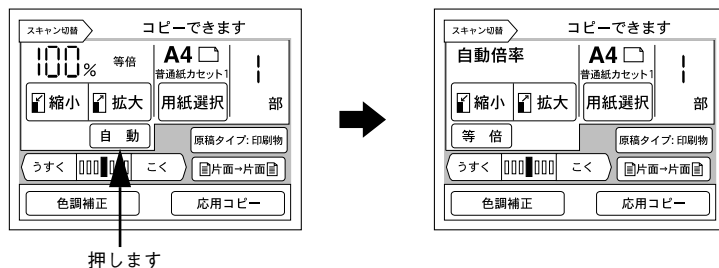
倍率の設定方法には、次の 4 つがあります。

自動倍率設定（ES-9000H 使用時のみ）	出力したいサイズの用紙がセットされている給紙装置を選択するとスキャナにセットされている原稿のサイズを判別し、自動的に倍率を設定して印刷します。自動倍率設定が可能な原稿のサイズは A3、A4、B4、B5 です。 ［自動］ボタンを押します。
定型縮小	あらかじめ設定された縮小倍率の中からコピー倍率を選びます。 ［縮小］ボタンを押して、［縮小メニュー］画面で選択します。
定型拡大	あらかじめ設定された拡大倍率の中からコピー倍率を選びます。 ［拡大］ボタンを押して、［拡大メニュー］画面で選択します。
任意倍率	25%～ 400%の範囲で 1%単位でコピー倍率を設定します。 ［縮小］/［拡大］ボタンを押して、［縮小メニュー］/［拡大メニュー］画面を表示し、画面中の［ズーム］ボタンを押して、ズーム倍率画面で設定します。

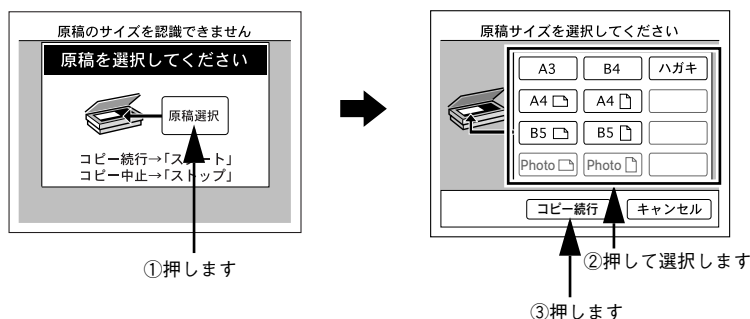
自動倍率設定の方法（ES-9000H のみ）

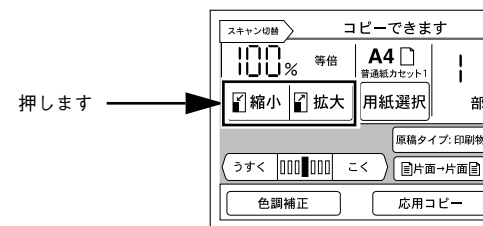
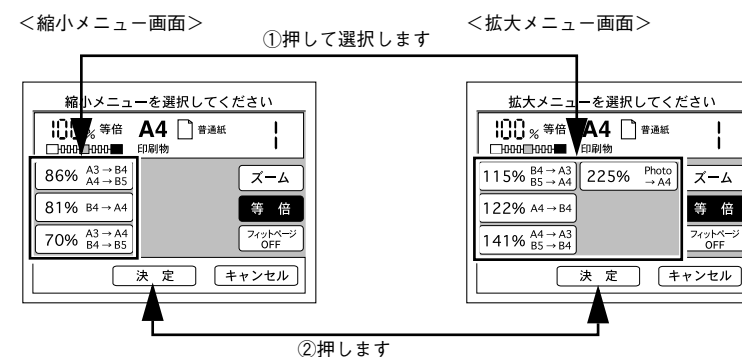
出力する用紙サイズを選択してから、倍率を設定します。

1 **［コピー基本］画面で［用紙選択］ボタンを押して、出力したいサイズの用紙がセットされている給紙装置を選択します。**

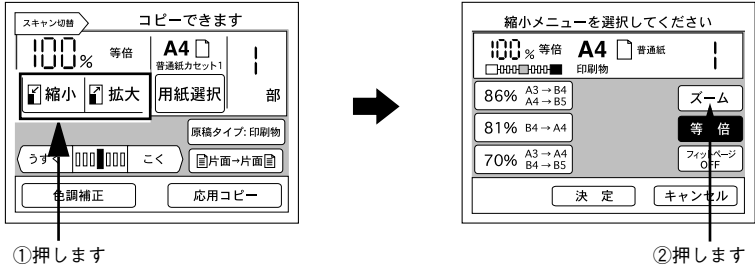
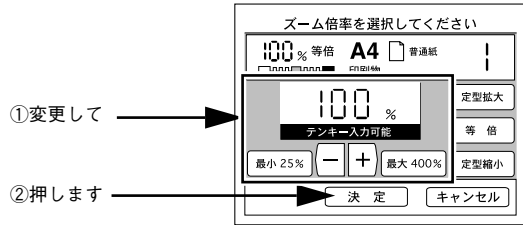
判別可能な原稿のサイズは A3、A4、B4、B5 のみです。それ以外の原稿を使用する場合、自動的に倍率は設定できません。

2 ［コピー基本］画面で［自動］を押します。

以上で倍率の設定は終了です。

ポイント

印刷を実行した際にスキャナが原稿のサイズを判別できない場合は、以下の画面が表示されます。［原稿選択］ボタンを押して、スキャナにセットした原稿のサイズを選択してください。

定型縮小 / 拡大の倍率設定方法

1 ［コピー基本］画面で［縮小］ボタン、または［拡大］ボタンを押します。

2 倍率を選択して、［決定］ボタンを押します。

以上で倍率の設定は終了です。

ズーム（任意倍率）の倍率設定方法

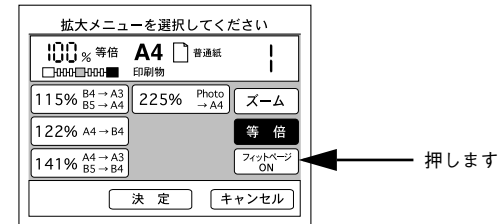
1. ［コピー基本］画面で［縮小］または［拡大］ボタンを押してから、［ズーム］ボタンを押します。

2. 倍率を変更して、［決定］ボタンを押します。

ボタン	説 明
［－］ボタン	コピー倍率を 1%ずつ小さくします。押し続けると、値が早く変わります。
［＋］ボタン	コピー倍率を 1%ずつ大きくします。押し続けると、値が早く変わります。
最小［25%］ボタン	コピー倍率を、最小の 25%に設定します。
最大［400%］ボタン	コピー倍率を、最大の 400% に設定します。
［定型拡大］ボタン	［拡大メニュー］画面を表示します。
［定型縮小］ボタン	［縮小メニュー］画面を表示します。
［等倍］ボタン	倍率を 100% に設定します。

ポイント

- 操作パネルのテンキーを押して倍率を入力することもできます。
- ES-9000H をお使いで［自動用紙］を選択している場合、任意倍率は設定できません。

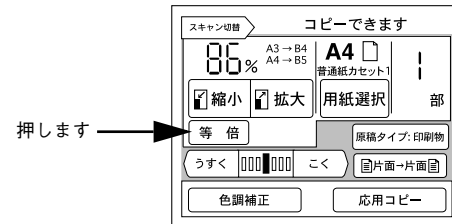
フィットページ機能について

フィットページ機能は、選択されているコピー倍率よりも少し小さめに縮小してコピーする機能です。
プリンタでの印刷は印刷可能な領域に制限があり、用紙全体に印刷する事ができません。このため、用紙全体に印刷されている原稿を同じサイズの用紙にコピーすると、原稿の端の部分がコピーされません。
フィットページを ON にすると、設定されているコピー倍率より少し小さめの倍率でコピーするため、原稿全体の印刷内容をコピーすることができます。

フィットページ機能の有効 / 無効は、［拡大メニュー］画面、または［縮小メニュー］画面で、［フィットページ］ボタンを押して切り替えます。

ポイント

コピー倍率をズーム（任意倍率）で設定しているときは無効になります。

倍率を 100%（等倍）に戻す場合の設定方法

コピー倍率を変更している場合、コピー基本画面に［等倍］ボタンが表示されます。［等倍］ボタンを押すと、倍率を 100% に戻すことができます。

操作パネルに注意文が表示される場合は

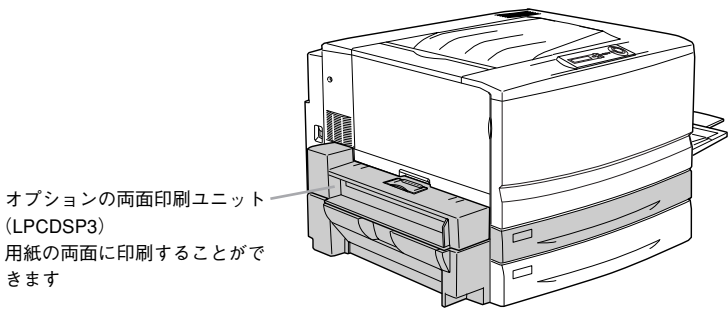
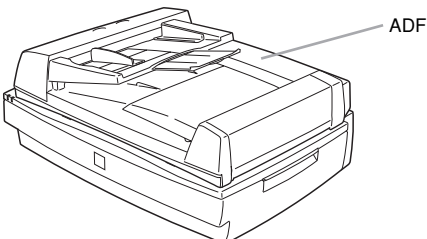
選択した拡大 / 縮小の設定に問題がある場合、次のメッセージが表示されます。対処方法に従って設定を変更してください。

注意文	対処方法
• 倍率設定と用紙設定が異なります。 • 倍率設定と用紙方向が異なります。	給紙装置の選択に誤りがあります。［用紙選択］ボタンを押して設定を変更してください。 押して選択します 本書「給紙装置の選択」15 ページ
• 割り付けコピーが設定されております。割り付けコピーを解除してください。 • ページ連写コピーが設定されております。ページ連写コピーを解除してください。	「割り付け」または「ページ連写」が設定されています。割り付け、またはページ連写の設定をしている場合、原稿と用紙サイズの関係で倍率が自動的に設定されます。［応用コピー］ボタンを押して設定を解除してください。 本書「割り付けコピー」31 ページ 本書「ページ連写コピー」35 ページ

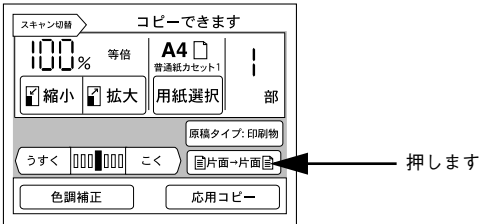
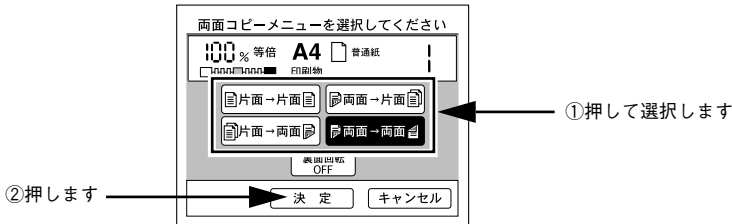
片面 / 両面コピーの設定

片面 / 両面のコピーについて

両面コピーには、次の種類があります。

両面コピーの種類	説 明
片面→片面	通常のコピー方法です。原稿の片面を用紙の片面にコピーします。
両面→片面	原稿の両面を用紙の片面にコピーします。
片面→両面	原稿の片面を用紙の両面にコピーします。プリンタに両面印刷ユニットが装着されている場合のみ選択可能です。ADF を使用しない場合に、原稿の表裏それぞれに設定を変更することができます。
両面→両面	原稿の両面を用紙の両面にコピーします。プリンタに両面印刷ユニットが装着されている場合のみ選択可能です。ADF を使用しない場合に、原稿の表裏それぞれに設定を変更することができます。

- スキャナにオプションの ADF（ESA3ADF2）を装着している場合、両面原稿を自動的に連続して取り込むことができます。ADF を装着していない場合、両面原稿は片面を取り込むごとにセットし直してください。

- ADF を使用しない場合は、原稿の表裏それぞれに設定を変更することができます。

片面 / 両面のコピーの設定方法

1. ［片面→片面］ボタンを押します。
   両面コピーメニュー画面が表示されます。設定によっては、片面→片面 以外が表示されている場合もあります。

2. 使用したいコピー方法のボタンを押して［決定］ボタンを押します。
   両面印刷ユニットが装着されていない場合［片面→両面］ボタン、［両面→両面］ボタンは選択できません。

ボタン	説 明
［裏面回転］ボタン	［片面→両面］ボタン、［両面→両面］ボタンを押した場合のみ選択できます。 ボタンを押す度に ON/OFF が切り替わります。 裏面回転 ON にすると、用紙の裏側にコピーする内容を、180 度回転してコピーします。

以上で両面コピーの設定は終了です。

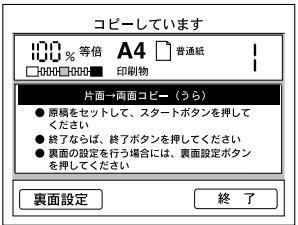
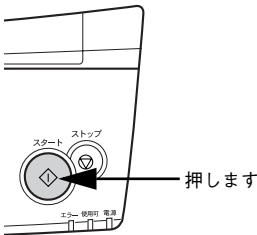
原稿セットの方法

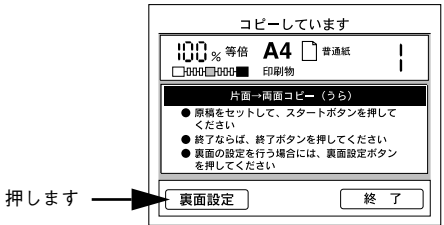
スキャナにオプションのADF（ESA3ADF2）を装着している場合

原稿は自動的に取り込まれ、読み取りと印刷が行われます。

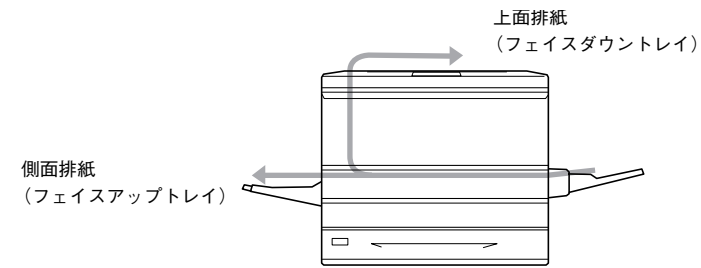
ADF を装着していない場合

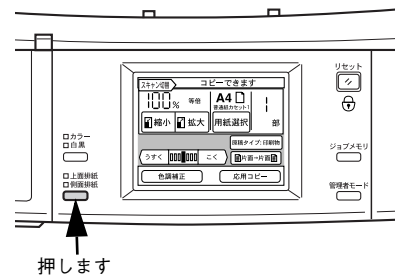
片面原稿は 1 枚ごとにセットする必要があります。また、両面原稿は、表面をコピーしたら、裏返してセットする必要があります。

1. 両面コピーを実行すると、次の画面が表示されます。

2. 次の原稿または原稿の裏面をセットし直して［スタート］ボタンを押します。

原稿の表裏で設定を変更する場合は

両面印刷ユニットを装着して、ADF を使用しない場合に限り、取り込む原稿ごとにコピー色、原稿タイプ、画質調整、倍率の各設定を変更することができます。
以下の画面が表示されたら［裏面設定］ボタンを押します。

排紙方法の選択

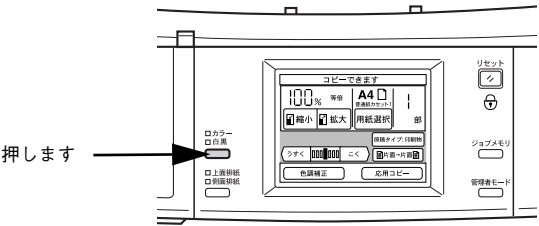
プリンタには、フェイスアップトレイ（側面排紙）とフェイスダウントレイ（上面排紙）の 2 つの排紙装置があります。どちらに排紙するか選択することができます。

B5 サイズより小さい用紙やハガキ、厚紙、OHP シートは、フェイスダウントレイへの排紙はできません。常にフェイスアップトレイに排紙されます。

排紙トレイの切り替え方法

上面排紙 / 側面排紙は、操作パネル左側の［排紙トレイ選択］ボタンを押して切り替えます。
ボタンを押すたびに、上面排紙 LED と側面排紙 LED の点灯が切り替わります。
工場出荷時は、上面排紙に設定されています。

カラー / 白黒コピーの設定

プリンタのカラートナーを使わずに、黒トナーだけを使ってコピーすることができます。

印刷色	説明
カラー	カラーでコピーするときに設定します。
白黒	黒トナーだけでコピーするときに設定します。

カラー / 白黒は、操作パネル左側の［コピー色選択］ボタンを押して切り替えます。
ボタンを押すたびに、カラー LED と白黒 LED の点灯が切り替わります。

コピー画質の調整

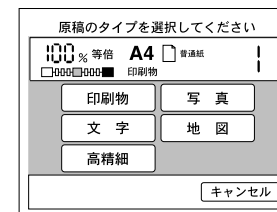
画質調整の方法について

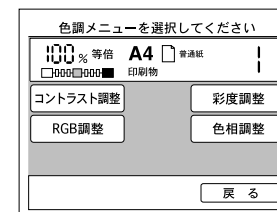
よりきれいにコピーするためにコピー画質を調整する場合は、以下の手順と方法に従ってください。

画質調整の順序

画質の調整方法には、原稿のタイプに合わせて自動的に最適な画質に調整する「原稿タイプの設定」方法と、お好みの色調に手動で調整する「色調補正」方法があります。「原稿タイプの設定」でも思うような画質にならない場合に「色調補正」で微調整を行います。

①原稿タイプの設定

コピーする原稿の特性に合わせて自動的に最適な補正を行いコピーします。[原稿タイプ] によって補正方法が異なりますので、次ページの説明をよくお読みになり、セットした原稿に最適な［原稿タイプ］を選択してください。

②色調補正

コピー時の色調を手動で調整することができます。コピー結果が思うような色合いにならない場合などに実行してください。

カラーキャリブレーション

本機には、コピー結果のカラー補正機能としてカラーキャリブレーション機能があります。この機能は原稿とコピー結果の色合いが全体に渡って大きく異なる場合に使用する機能です。

本書「カラーキャリブレーション調整」43 ページ

デフォルト画質設定

コピーの基本となる画質の設定をすることができます。「モアレ除去」「背景除去」「RGB」の項目について調整します。

本書「デフォルト画質設定」45 ページ

原稿タイプの設定

きれいにコピーするためにスキャナにセットした原稿のタイプを設定します。原稿に合わせた最適な取り込みとコピーを行います。

写真	銀塩写真（カメラで撮影して現像した写真）をコピーするときに設定します。薄い色から濃い色までを忠実に再現し、モアレ除去も同時に行い写真をきれいにコピーすることができます。
文字	文字原稿をコピーするときに設定します。黒い文字をくっきりと黒くコピーすることができます。背景（原稿の色）を除去したい場合も有効です。
印刷物	モアレ（網目状の陰影）除去と背景除去機能を有効にしてコピーします。雑誌やカタログなどで、モアレを除去し背景を白くしたい場合などに有効です。
地図	薄い色や細い線を強調してコピーします。地図などの薄い色や細い線のある印刷物をコピーするときに有効です。
高精細	600dpi の解像度でコピーします。小さい文字や図、細い線などがある原稿をコピーする場合に有効です。モアレ除去と背景除去を行います。 他の原稿タイプでのコピーに比べ、コピースピードは遅くなりますが、より細密なコピー結果を得ることができます。

ポイント

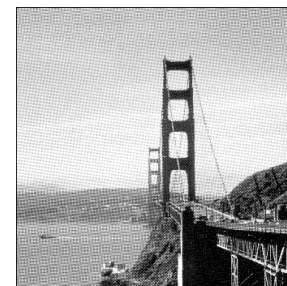
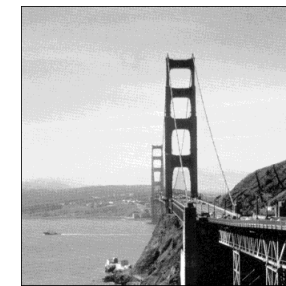
思うような結果が得られない場合は、他の設定項目に変更してコピーされることをお勧めします。

モアレについて

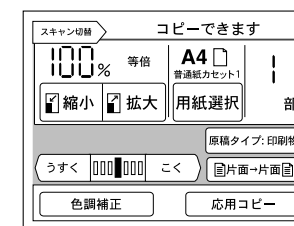
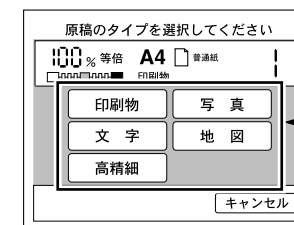
印刷におけるモアレ：

画像を印刷する場合、画像にコンタクトスクリーンフィルム（微細な網点）を重ね、網点を抜けた光をとらえることによって、画像の濃淡を網点の大小および密度に変換します（網点は中心部ほど高濃度になっていて、明るい光は小さな点、暗い光は大きな点として抽出されます。網点はハーフトーンスクリーンとも言い、網点の配列される角度をスクリーン角度と言います）。
2 色以上で印刷する場合は、それぞれの色ごとにこの処理（スクリーン処理）を行い、印刷時に再び重ねます。この時にそれぞれのスクリーン角度が一致（= 網点が重複）すると、モアレが発生します。

スキャナでの画像の取り込みにおけるモアレ：

スクリーン処理された印刷物の画像は、ドット（点）の集まりで構成されています。この画像をスキャナで取り込んだ時に、印刷上のドットと取り込み後にできるドットの位置が重なると、モアレが発生します。
モアレ除去機能を利用したり、原稿の向きを変えて取り込むことによって、ドットの一致をある程度防ぐことができますが、完全に除去することはできません。

モアレ発生時

正常時

原稿タイプの設定方法

1. ［原稿タイプ］ボタンを押します。
   ［原稿タイプ］ボタンには、現在選択されている原稿タイプが表示されています。

2. 設定したい原稿タイプのボタンを押します。
   原稿タイプのボタンを押すと、設定が有効になり、［コピー基本］画面に戻ります。画面の原稿タイプボタンには、選択した原稿タイプの名前が表示されます。

以上で原稿タイプの設定は終了です。

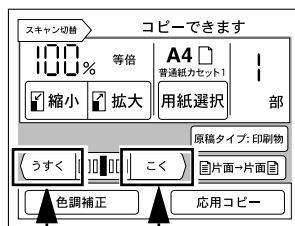
ポイント

- コピー結果にモアレが生じたら、「印刷物」を選択してコピーしてください。それでも思うような結果が得られない場合は、「デフォルト画質設定」の［モアレ除去］の値を変更してください。
  本書「デフォルト画質設定」45 ページ
- 用紙種類が［OHP］の場合、［印刷物］のみ選択できます。

コピー濃度（こく / うすく）の調整

コピー濃度を、7 段階に調整することができます。

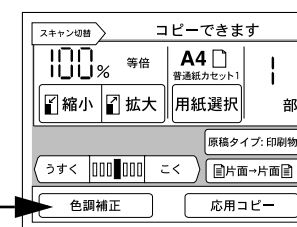
1. ［コピー基本］画面で、［うすく］ボタン、または［こく］ボタンを押して調整します。

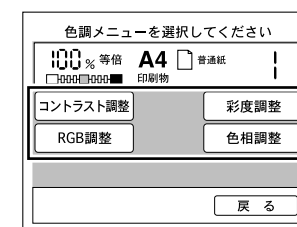
調整の方法や調整した結果のカラーサンプルが別冊「コピー画質の調整方法」に記載されています。参考にしてください。

色調補正

［コピー基本］画面で［色調補正］ボタンを押すと、［色調メニュー］画面が表示され、カラーコピーの色に関する各種調整が行えます。
モノクロコピー（操作パネルの［白黒］LED が点灯）の場合は、コントラストの調整のみできます。

調整の方法や調整した結果のカラーサンプルが別冊「コピー画質の調整方法」に記載されています。参考にしてください。

1. ［色調補正］ボタンを押します。

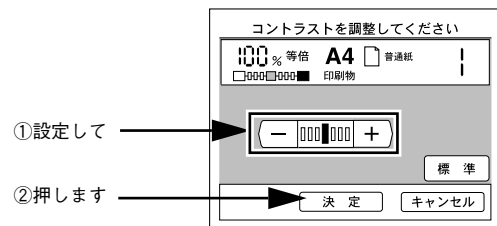
色調補正の設定が変更されている場合、ボタンの表示が［✓ 色調補正 詳細表示］に変わります。

2. 変更する項目のボタンを押します。

設定が変更されている項目は、ボタンの表示が［✓ ＊＊＊＊＊ 調整］に変わります。
設定したい項目のボタンを押します。

画面が表示されてから、どのボタンも押されない状態が 60 秒続くと、自動的に［コピー基本］画面に戻ります。この場合、設定値は変更されません。

コントラスト調整

色調メニュー画面で［コントラスト調整］ボタンを押すと次の画面が表示されます。
画像のコントラスト（明暗の差）を7段階に調整できます。
初期設定は、標準（設定バーの中央）です。

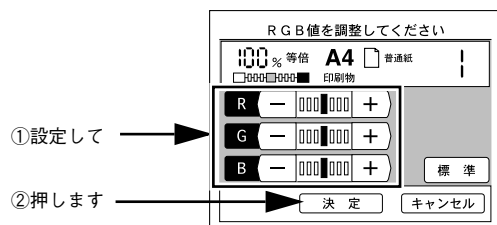
1 ［－］ボタンまたは［＋］ボタンを押して調整します。

2 ［決定］ボタンを押します。

［－］	［＋］
明暗の差がなくなり、全体的に暗い画像になります。	明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。

RGB 調整

色調メニュー画面で［RGB 調整］ボタンを押すと、次の画面が表示されます。
R（赤）、G（緑）、B（青）の三原色について、各色の強弱を7段階に調整できます。
初期設定は、標準（設定バーの中央）です。

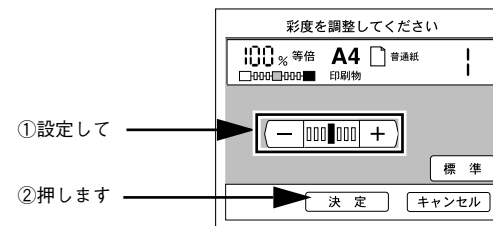
1 ［－］ボタンまたは［＋］ボタンを押してR（赤）、G（緑）、B（青）それぞれを設定します。

2 ［決定］ボタンを押します。

	［－］	［＋］
R	赤が弱まり、青が強調されます。	赤が強調されます。
G	緑が弱まり、赤紫が強調されます。	緑が強調されます。
B	青が弱まり、黄色が強調されます。	青が強調されます。

彩度調整

色調メニュー画面で［彩度調整］ボタンを押すと次の画面が表示されます。
彩度（色の鮮やかさ）を7段階に調整します。
初期設定は、標準（設定バーの中央）です。

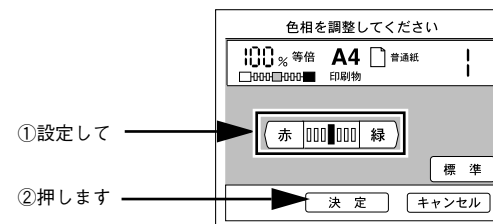
1 ［－］ボタンまたは［＋］ボタンを押して設定します。

2 ［決定］ボタンを押します。

［－］	［＋］
色味がなくなり、グレーに近くなります。	色が強調されて、あざやかな画像になります。

色相調整

色調メニュー画面で［色相調整］ボタンを押すと次の画面が表示されます。
色相（肌色を中心とした赤、緑のバランス）を7段階に調整します。
初期設定は、標準（設定バーの中央）です。

1 ［赤］ボタンまたは［緑］ボタンを押して設定します。

2 ［決定］ボタンを押します。

［赤］	［緑］
肌色の色合いを赤っぽくします。	肌色の色合いを緑っぽくします。

応用コピーの設定

応用コピーについて

応用コピーには、次の 6 種類があります。

●割り付けコピー
本書「割り付けコピー」31 ページ
2 枚の原稿を、1 枚の用紙の左右または上下に割り付けてコピーします。

●とじしろコピー
本書「とじしろコピー」33 ページ
用紙の端に、とじしろを設けてコピーします。

●丁合いコピー
本書「丁合いコピー」34 ページ
丁合いコピー（部単位でのコピー）を行います。
丁合いコピーは、プリンタにオプションのハードディスクユニットが装着されている場合のみ使用できます。

●ページ連写コピー
本書「ページ連写コピー」35 ページ
1 枚の原稿を半分ずつに分けて、2 枚の用紙にコピーします。
見開き状態の本を、1 ページごとにコピーする場合などに使用します。

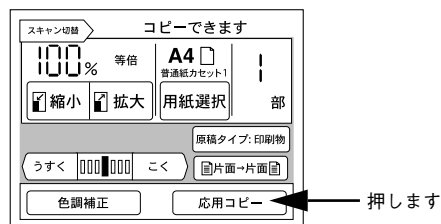
●ブック影消しコピー
本書「ブック影消しコピー」36 ページ
原稿の中央や周囲の部分に、読み取らない範囲を設定してコピーします。
厚い本などを見開き状態でコピーすると、左右のページの中央に影が生じたり、開いたページの周囲に本の影が生じる場合があります。
このような影が生じないよう、原稿の中央や周囲の一定範囲をコピーしないように設定する機能です。

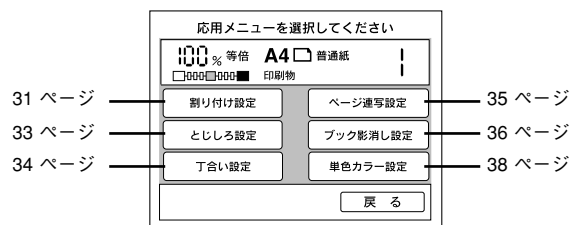
●単色カラーコピー
本書「単色カラーコピー」38 ページ
指定のカラーのみでコピーすることができます。

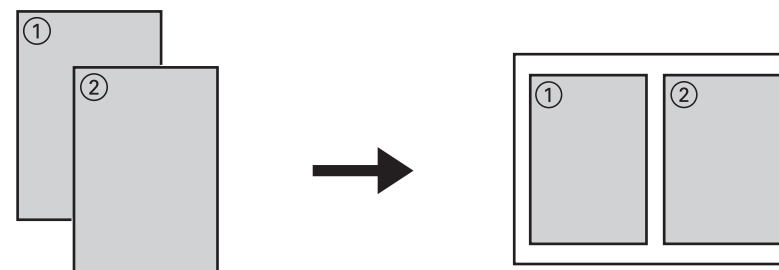
- 割り付けコピーとページ連写コピーは相反する機能のため、同時に使用することはできません。
- 丁合いコピーの場合は、プリンタにハードディスクユニットが装着されていても、ハードディスクユニットが他の印刷データで一杯の場合、自動的に読み取りを中止し、読み取った分の原稿を丁合いコピーします。

応用コピーメニューの開き方

ここでは、応用コピーメニューの開き方を説明します。

1. ［コピー基本］画面で [応用コピー] ボタンを押します。

2. 応用コピーメニューで設定するコピーのボタンを押します。

設定するコピーのボタンを押してから、各ページを参照してください。

割り付けコピー

割り付けコピーは、2 枚の原稿を、1 枚の用紙にコピーする機能です。
割り付けコピーの場合、原稿サイズと出力用紙のサイズ / 方向は、次の組み合わせのみ可能です。

原稿サイズ（方向）	出力用紙サイズ（方向）	コピー倍率
B5（縦 / 横）	B5（縦）	B5 →B6
	B4（横）	B5 →B5
	A4（縦）	B5 →A5
	A3（横）	B5 →A4
B4（横）	B5（縦）	B4 →B6
	B4（横）	B4 →B5
	A4（縦）	B4 →A5
	A3（横）	B4 →A4
A4（縦 / 横）	B5（縦）	A4 →B6
	B4（横）	A4 →B5
	A4（縦）	A4 →A5
	A3（横）	A4 →A4
A3（横）	B5（縦）	A3 →B6
	B4（横）	A3 →B5
	A4（縦）	A3 →A5
	A3（横）	A3 →A4

注 意

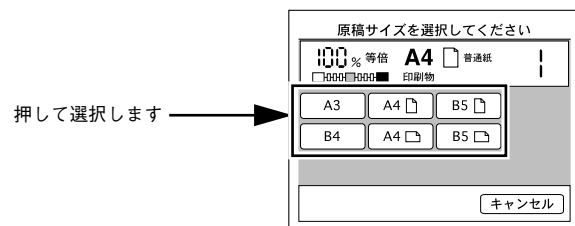
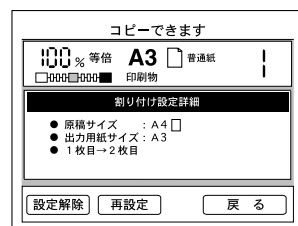
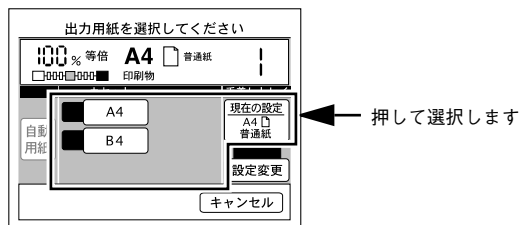
- コピー倍率は、原稿サイズと出力用紙サイズの関係から自動的に設定されるため変更できません。
- ページ連写コピーを使用する場合、割り付けコピーはできません。

割り付けコピーの設定

1 **割り付けコピーの設定画面を開きます。**

［応用コピー］─［割り付け設定］を押します。

☞ 本書「応用コピーメニューの開き方」31 ページ

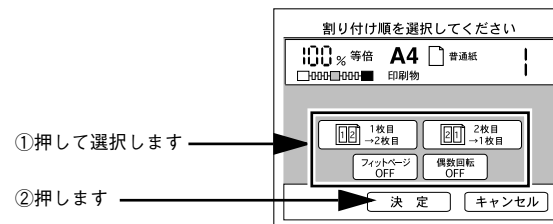
2 **スキャナにセットした原稿のサイズと向きが一致するボタンを押します。**

割り付け設定が行われている場合、次の画面が表示され、現在の割り付け設定を確認できます。設定を変更する場合は、［再設定］ボタンを押します。

3 **出力したいサイズの用紙がセットされた給紙装置のボタンを押します。**

ポイント

手差しトレイを選択する場合は、実際にセットされている用紙と設定が合っているか確認してください。

☞ 本書「用紙トレイ（手差し）にセットした用紙のサイズと種類の設定」16 ページ

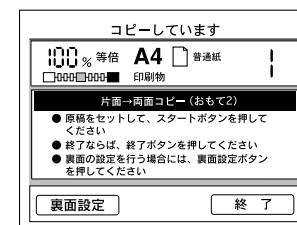
4 **割り付けの順番を選択して、［決定］ボタンを押します。**

必要に応じて［フィットページ］、［偶数回転］を設定します。

表示される［割り付け順選択］画面は、原稿の向きによって異なります。

ボタン	説明
［1 枚目→ 2 枚目］ボタン / ［2 枚目→ 1 枚目］ボタン	原稿の奇数ページと偶数ページを、1 枚の用紙に割り付ける順番を指定します。割り付け順はボタン中に表示されています。選択したい割り付け順のボタンを押します。このボタンを押すと、下部に［決定］ボタンが表示されます。
［フィットページ］ボタン	フィットページ ON に設定すると、原稿全体がコピーされるよう、原稿サイズ→出力用紙サイズの倍率より少し縮小してコピーします。 原稿全体をコピーしたい場合に ON にします。
［偶数回転］ボタン	ON の場合、偶数ページの原稿の印刷内容が、180 度回転してコピーされます。 OFF の場合、偶数ページのコピーの向きは変わりません。

5 **［応用メニュー］画面で［戻る］ボタンを押して、［コピー基本］画面に戻ります。**

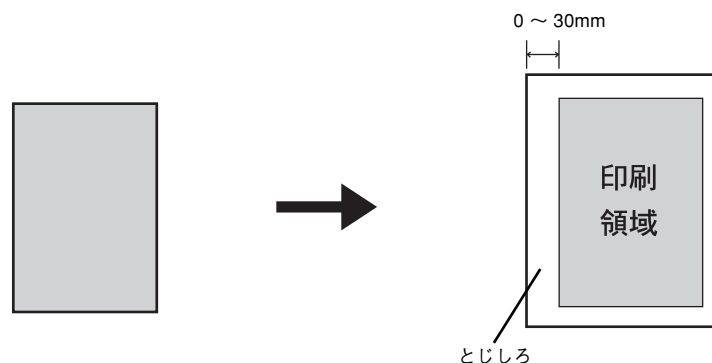
ポイント

ADF を装着していない場合は、原稿を 1 枚づつセットする必要があります。以下の画面が表示されたら次の原稿をセットして［スタート］ボタンを押します。

以上で割り付けコピーの設定は終了です。

とじしろコピー

用紙の端に、とじしろを設けてコピーします。
用紙の端から何 mm の範囲をとじしろとするかを、0 ～ 30mm の範囲で 1mm 単位で設定できます。

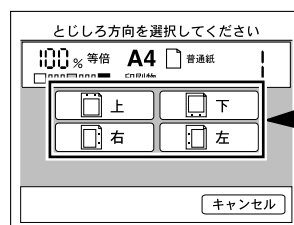
ポイント

プリンタの仕様により、用紙の端 5mm に印刷することはできません。このため、とじしろを 5mm 以下に設定しても、実際には 5mm の余白が生じます。

とじしろコピーの設定

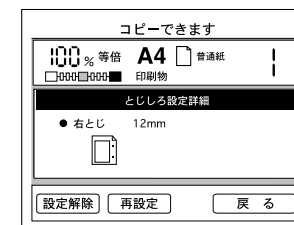
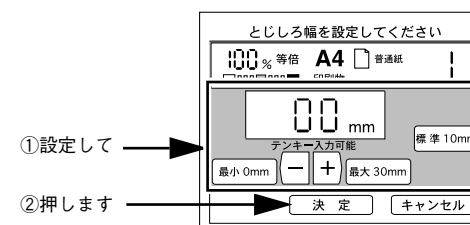
1 とじしろコピーの設定画面を開きます。

[応用コピー]ー［とじしろ設定］を押します。
本書「応用コピーメニューの開き方」31 ページ

2 どの方向にとじしろを設けるかを、上下左右いずれかのボタンを押して選択します。

表示される［とじしろ方向選択］画面は、原稿が縦置きか横置きかによって異なります。

画面は原稿が縦置きの場合です。

ポイント

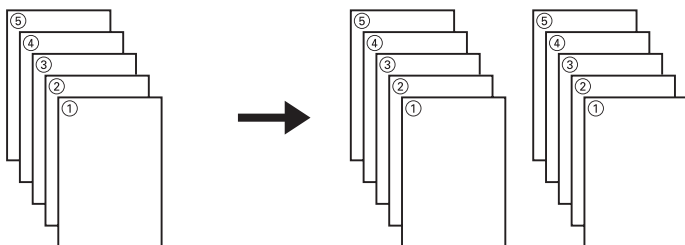
とじしろ設定が行われている場合、次の画面が表示され、現在のとじしろ設定を確認できます。設定を変更する場合は［再設定］ボタンを押します。

3 ［とじしろ幅設定］画面で、とじしろの幅を設定します。

とじしろの値は、操作パネルのテンキーで入力するか、画面のボタンを押して設定します。

ボタン	説明
［最小 0mm］ボタン	とじしろを最小の 0mm に設定します。
［最大 30mm］ボタン	とじしろを最大の 30mm に設定します。
［標準 10mm］ボタン	とじしろを標準の 10mm に設定します。
［ー］ボタン	とじしろの値を小さくします。ボタンを押し続けると値が早く変わります。
［＋］ボタン	とじしろの値を大きくします。ボタンを押し続けると値が早く変わります。

4 ［応用メニュー］画面で［戻る］ボタンを押して、［コピー基本］画面に戻ります。

以上でとじしろコピーの設定は終了です。

丁合いコピー

丁合いコピーは、部単位でのコピーを行う機能です。
例えば、5 ページの原稿をコピー枚数 2 枚でコピーする場合、以下のようにコピーされます。
① スキャナ側で、1 ページから 5 ページまでを読み取ります。
② プリンタ側で、1 部目（1 ページから 5 ページまで）を印刷、排紙します。
③ 続いて、2 部目（1 ページから 5 ページまで）を印刷、排紙します。

注 意

- 丁合いコピーは、プリンタにオプションのハードディスクユニット（LPHD3）が装着されている場合のみ使用できます。
- ハードディスクユニットの空き容量が少ない状態では、全ページの原稿を読み取れない場合があります。この場合、空き容量がなくなると自動的に読み取りを中止し、読み取った分の原稿を丁合いコピーします。

ポイント

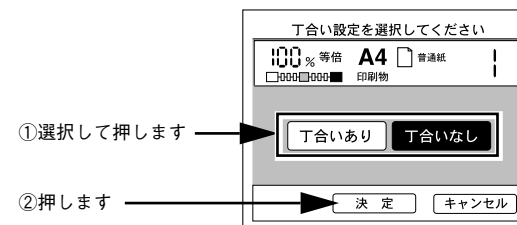
次の場合、オプションの ADF（ESA3ADF2）を装着していなくても丁合いコピーが可能です。
- ［両面→片面］設定で、両面原稿 1 枚の表・裏をコピーする場合。
- ［ページ連写］設定で片面原稿 1 枚の右・左をコピーする場合。

丁合いコピーの設定

1 丁合いコピーの設定画面を開きます。

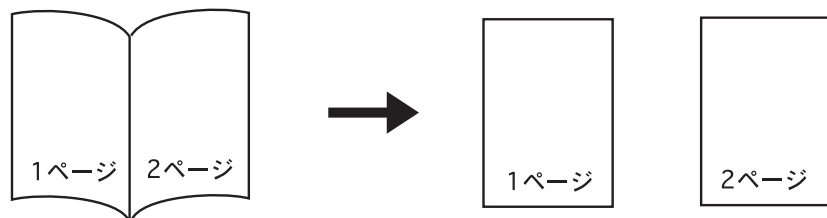
［応用コピー］－［丁合い設定］を押します。
本書「応用コピーメニューの開き方」31 ページ

2 ［丁合いあり / なし］を設定して、［決定］ボタンを押します。

現在選択されているボタンは反転表示されます。

3 ［応用メニュー］画面で［戻る］ボタンを押して、［コピー基本］画面に戻ります。

以上で丁合いコピーの設定は終了です。

ページ連写コピー

ページ連写コピーは、1 枚の原稿を左右または上下に分けて、2 枚の用紙にコピーする機能です。
ページ連写コピーの場合、原稿サイズと出力用紙のサイズ / 方向は、次の組み合わせのみ可能です。

原稿サイズ（方向）本の見開きサイズ	出力用紙サイズ（方向）	コピー倍率
B5（横）	B5（縦）	B6 → B5
	A4（縦）	B6 → A4
B4（横）	B5（縦）	B5 → B5
	A4（縦）	B5 → A4
A4（横）	B5（縦）	A5 → B5
	A4（縦）	A5 → A4
A3（横）	B5（縦）	A4 → B5
	A4（縦）	A4 → A4

- コピー倍率は、原稿サイズと出力用紙サイズの関係から自動的に設定されるため変更できません。
- ページ連写コピーでは、見開き状態の本のサイズを原稿サイズとして扱います。また、原稿のセット方向は、横長の状態のみになります。
- 割り付けコピーを使用する場合、ページ連写コピーはできません。

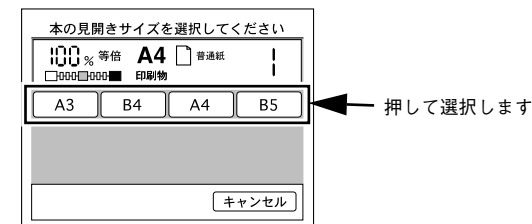
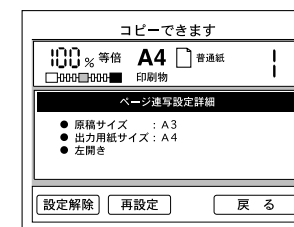
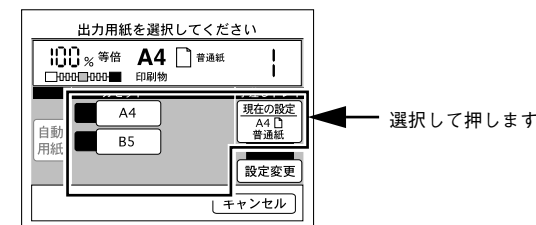
ページ連写コピーの設定

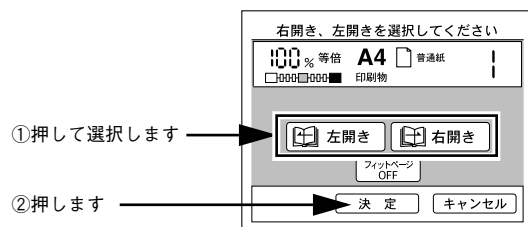
1 ページ連写コピーの設定画面を開きます。

［応用コピー］－［ページ連写設定］を押します。
本書「応用コピーメニューの開き方」31 ページ

2 スキャナにセットした原稿のサイズが一致するボタンを押します。

原稿が本の場合、必ず見開き状態でのサイズを選択してください。

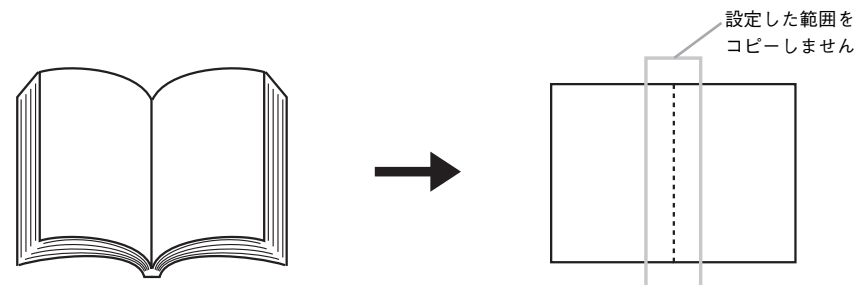
ポイント

ページ連写設定が行われている場合、次の画面が表示され、現在のページ連写設定を確認できます。設定を行う場合は［再設定］ボタンを押します。

3 出力したい用紙サイズがセットされている給紙装置のボタンを押します。

手差しトレイを選択する場合は、実際にセットされている用紙と設定が合っているか確認してください。
本書「用紙トレイ（手差し）にセットした用紙のサイズと種類の設定」16 ページ

4 **原稿としてセットしている本に合わせて左開きか右開きかを選択します。**
必要に応じて［フィットページ］も設定します。

ボタン	説 明
［左開き］ボタン / ［右開き］ボタン	原稿としてセットしている本が右開きか、左開きかに合わせて、どちらかのボタンを押します。 右開きの本と左開きの本とでは、見開き状態でのページの順番が逆になるため、セットしている本に合わせて正しく選択してください。このボタンを押すと、下部に［決定］ボタンが表示されます。
［フィットページ］ボタン	ON に設定すると、原稿全体がコピーされるよう、原稿サイズ→出力用紙サイズの倍率より少し縮小してコピーします。 原稿全体（端から端まで）をコピーしたい場合にON にします。

5 **［応用メニュー］画面で［戻る］ボタンを押して、［コピー基本］画面に戻ります。**

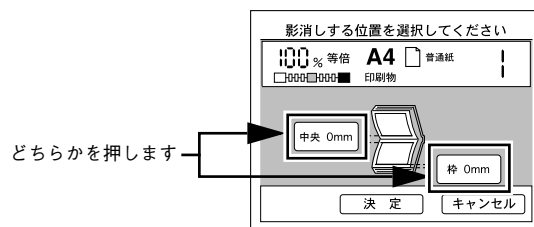
以上でページ連写コピーの設定は終了です。

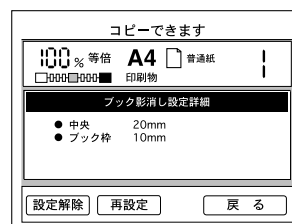
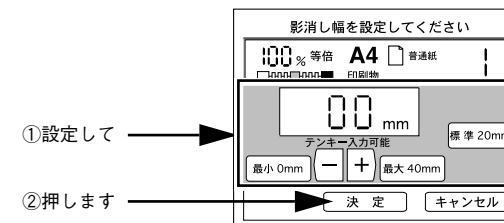
ブック影消しコピー

ブック影消しコピーは、原稿の中央や周囲に、読み込まない範囲を設定してコピーする機能です。
厚い本などを見開き状態でコピーすると、左右のページの中央に影が生じたり、開いたページの周囲に他のページの影が生じた状態でコピーされる場合があります。
このような影が生じないよう、原稿の中央や周囲の一定範囲をコピーしないように設定する機能です。

見開き状態の本などをコピーする場合、見開きページの中央や周囲のどの範囲に影が生じるかは、原稿とする本や、開くページによって異なります。
また、ブック影消しは、原稿の中央と周囲をコピーしないように設定する機能のため、影消しの範囲を大きく設定すると、コピーされない箇所が生じる場合があります。
ブック影消し機能を使用する場合は、少しずつ設定値を変更して、影が生じず、コピーしたい箇所が消えない値を探してください。

ブック影消しコピーの設定

❶ **ブック影消しコピーの設定画面を開きます。**
[応用コピー] ー [ブック影消し設定] を押します。
本書「応用コピーメニューの開き方」31 ページ

❷ **［中央］ボタン、または［枠］ボタンを押します。**
表示される [影消し位置選択] 画面は、選択されている用紙の向きによって異なります。

ポイント

ブック影消し設定が行われている場合、次の画面が表示され、現在のブック影消し設定を確認できます。設定を行う場合は、［再設定］ボタンを押します。

❸ **影消し範囲（コピーしない範囲）の値を設定します。**
手順 ❷ で［中央］ボタンを押した場合は、原稿の中央に対してコピーしない範囲が設定されます。
手順 ❷ で［枠］ボタンを押した場合は、原稿の周囲に対してコピーしない範囲が設定されます。

影消し幅の値は、操作パネルのテンキーで入力するか、画面上のボタンを押して設定します。

ボタン	説 明
［最小 0mm］ボタン	影消し幅を最小の0mm に設定します。
［最大 40mm］ボタン	影消し幅を最大の40mm に設定します。
［標準 20mm］ボタン	影消し幅を標準の20mm に設定します。
［ー］ボタン	値を小さくします。ボタンを押し続けると値が早く変わります。
［＋］ボタン	値を大きくします。ボタンを押し続けると値が早く変わります。

❹ **原稿の中央と、原稿の周囲の両方に対して影消し範囲を設定する場合は、手順 ❷ ～手順 ❸ を繰り返して設定を行います。**

❺ **［応用メニュー］画面で［戻る］ボタンを押して、［コピー基本］画面に戻ります。**

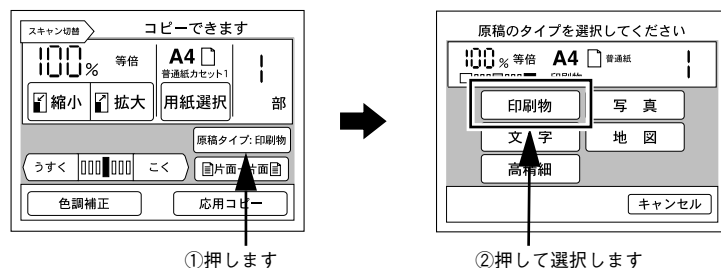
以上でブック影消しコピーの設定は終了です。

単色カラーコピー

単色カラーコピーは、スキャナで読みとった画像を指定の単色でコピーする機能です。原稿タイプに「印刷物」を設定している場合のみ使用できます。シアン、マゼンタ、イエロー、赤（朱)、青（紫)、緑の計 6 色の中から選択することができます。

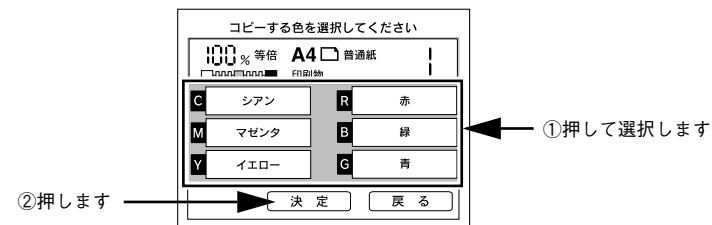
以下の場合、単色カラーコピー機能は使用できません。
- ［白黒］コピー時
- 原稿タイプに［印刷物］以外が設定されている場合

単色カラーコピーの設定

1 原稿タイプに［印刷物］を選択します。

2 単色カラーコピーの設定画面を開きます。

［応用コピー ］─［ 単色カラー設定 ］ボタンを押します。

本書「応用コピーメニューの開き方」31 ページ

3 コピーしたい色を選択して、［決定］ボタンを押します。

単色カラーコピー設定が行われている場合、次の画面が表示され、現在の単色カラーコピー設定が確認できます。設定を行う場合は、［再設定］ボタンを押します。

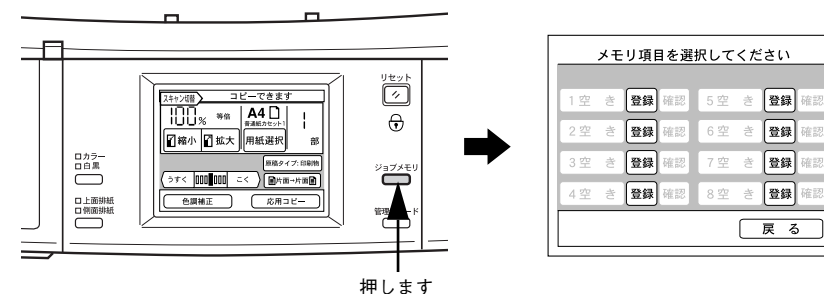
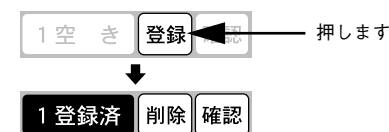
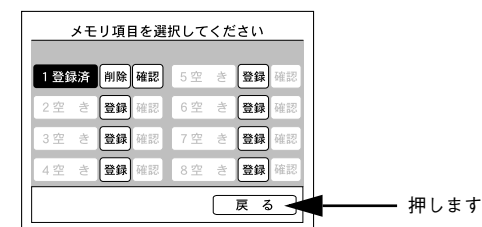
以上で単色カラーコピーの設定は終了です。

コピー設定の登録

コピー設定の登録

操作パネルの［ジョブメモリ］ボタンを押すことで、現在のコピー設定を登録し、登録したコピー設定を呼び出してコピーを実行することができます。
コピー設定は８つまで登録できます。

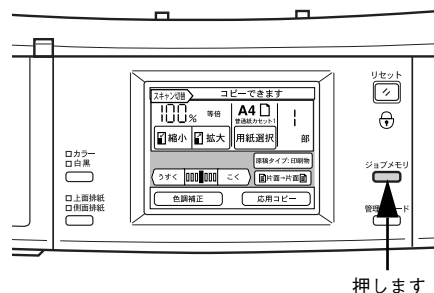
1. **原稿タイプ、色調などコピー設定を登録したい値に変更し、［コピー基本］画面に戻ります。**

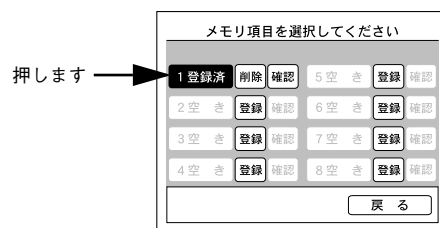
2. **操作パネルの［ジョブメモリ］ボタンを押します。**
［メモリ設定］画面が表示されます。

3. **［空き］と表示されている横の［登録］ボタンを押します。**
現在のコピー設定が登録され、表示が変わります。

4. **［登録済］と表示されたら、［戻る］ボタンを押して、［コピー基本］画面に戻ります。**

以上でコピー設定の登録は終了です。

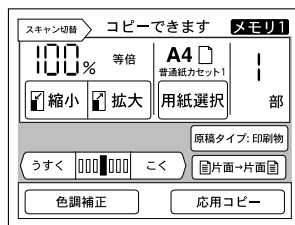
登録したコピー設定での印刷

登録したコピー設定を呼び出してコピーを行うには、次のようにします。

1 **操作パネルの［ジョブメモリ］ボタンを押します。**

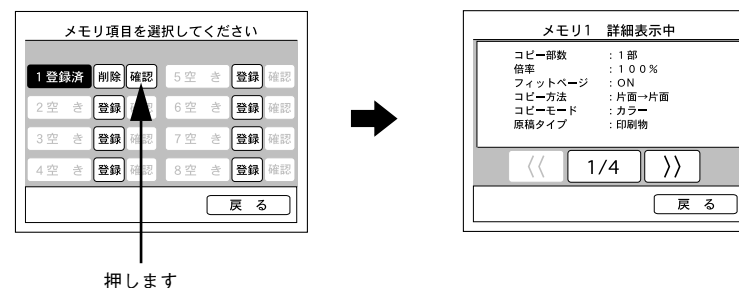
［メモリ設定］画面が表示されます。

2 **呼び出すコピー設定のボタンを押します。**

［確認］を押すと登録内容が確認できます。［削除］ボタンを押すと登録した内容を削除します。

3 **手順 2 で押したボタンに登録されているコピー設定で、［コピー基本］画面が表示されます。**

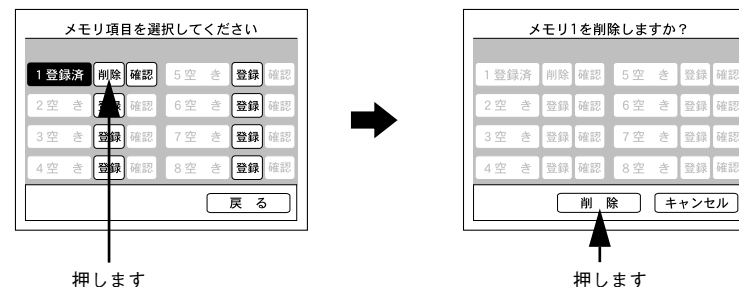
画面上部に「コピーできます メモリ＊」と表示されます。

4 **操作パネルの［スタート］ボタンを押すと、呼び出した設定でコピーが実行されます。**

設定の確認

［確認］ボタンを押します。［メモリ］ボタンに登録されているコピー設定の内容が表示されます。

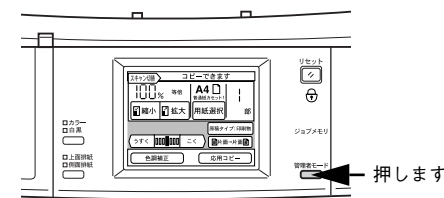
［戻る］ボタンを押すと、［メモリ設定］画面に戻ります。

設定の削除

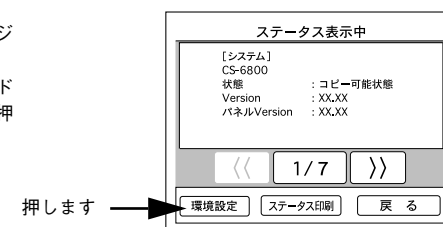
［削除］ボタンを押すと、コピー設定が削除されます。

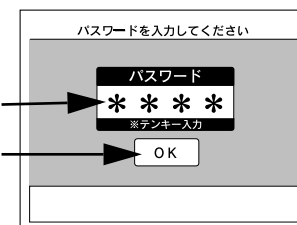
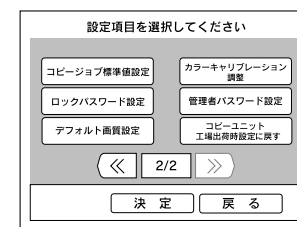
［キャンセル］ボタンを押すと、コピー設定は削除されません。

コピーシステム管理用の機能

本章は、コピーシステムの管理者の方がお読みください。

管理者モードについて

管理者モードでは、コピーシステムのステータス確認と動作環境を設定することができます。

「ステータスの確認と印刷」42 ページ

パスワード入力画面でロックパスワードを入力した場合、[環境設定] ボタンは押せません。

「管理者パスワード設定」44 ページ

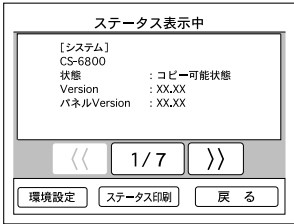
- 管理者用パスワードの初期設定値は[9999] です。
- ロックパスワード入力画面で管理者用パスワードを入力した場合、この画面は表示されません。

「キータッチ音」42 ページ
「対物センサ」42 ページ
「自動給紙」42 ページ
「パスワード」43 ページ
「コピージョブ標準値設定」43 ページ
「デフォルト画質設定」45 ページ
「カラーキャリブレーション調整」43 ページ
「管理者パスワード設定」44 ページ
「コピーユニット工場出荷時設定に戻す」46 ページ

ポイント

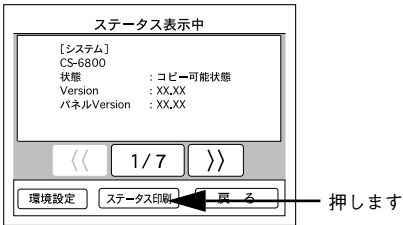
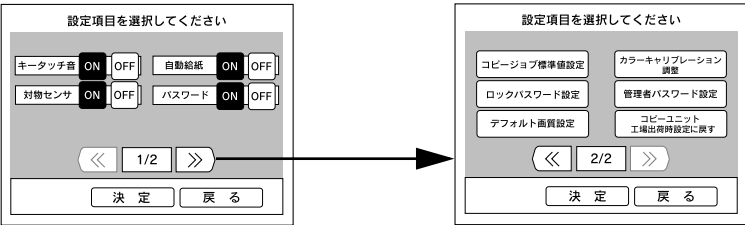
- コピー処理の実行中は、[管理者モード] ボタンは無効です。
- [ステータス表示] 画面が表示された後、何もボタンを押さない状態が約 60 秒続くと、自動的に [コピー基本] 画面に戻ります。

ステータスの確認と印刷

［管理者モード］ボタンを押すと、次の［ステータス表示］画面が表示されます。
この画面では、本体（コピーユニット）、プリンタ、スキャナの各ステータスが表示されます。

ステータスの確認

[<<] ボタン、[>>] ボタンを押すことで、表示するページを切り替えることができます。

ステータスの印刷

［ステータス表示］画面で［ステータス印刷］ボタンを押すと、［ステータス表示］画面に表示される内容をプリンタで印刷できます。

環境設定

キータッチ音

操作パネルのキーを押した際のブザー音を、鳴らす / 鳴らさないを設定します。

［ON］を押す	キータッチ音を鳴らします。（工場出荷時設定）
［OFF］を押す	キータッチ音を鳴らしません。

自動給紙

自動給紙機能は、選択した用紙サイズの用紙がセットされている給紙装置を、カセット１→カセット２→カセット３→用紙トレイの順に捜し、用紙がなくなると、次の給紙装置に切り替えてコピーを続行する機能です。

［ON］を押す	自動給紙を有効にします。
［OFF］を押す	自動給紙を無効にします。（工場出荷時設定）

対物センサ

本機を使用しない時間が 10 分を経過すると、操作パネルのバックライトが消灯し、節電状態になります。
節電状態のときに、操作パネルの正面に人などが近づいた場合に内蔵のセンサが感知して、本機は節電モードを解除します。同時にプリンタとスキャナが節電状態になっている場合は、それぞれの節電状態も解除しウォーミングアップを開始します。ウォーミングアップを操作パネルの設定開始前に行うため、待ち時間を短縮することができます。

コピーユニットの対物センサを有効にするか / 無効にするかを設定します。

［ON］を押す	対物センサを有効にします。（工場出荷時設定）
［OFF］を押す	対物センサを無効にします。

パスワード

パスワード機能を使用する / しないを設定します。パスワード機能はパスワードを入力しないとコピーシステムを利用できなくする機能です。
[ON] にすると電源投入時、[リセット] ボタン押下時（3 秒以上）および節電状態からの復帰時にパスワードの入力画面が表示されます。

[ON] を押す	パスワード機能を有効にします。
[OFF] を押す	パスワード機能を無効にします。（工場出荷時設定）

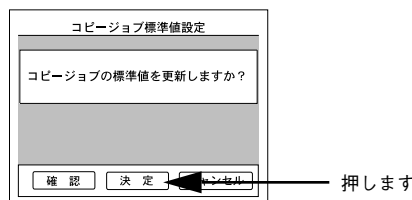
パスワード入力画面でロックパスワードを入力すると、[環境設定] ボタンがグレーアウトして設定が行えなくなります。環境設定を行うためには、システムの電源を再投入して管理者パスワードを入力してください。

- ロックパスワードの初期設定値は [0000] です。変更する場合は、以下のページを参照してください。
  本書「ロックパスワード設定」44 ページ
- 管理者用パスワードと同じ値を入力することもできます。
- サーバスキャン、ネットワークスキャン、コンピュータからのプリンタの使用はできます。

ロックパスワードを忘れてしまった場合は

ロックパスワードを忘れてしまった場合は、管理者に確認するか、「ロックパスワード設定」で新しいパスワードを設定してください。
本書「ロックパスワード設定」44 ページ

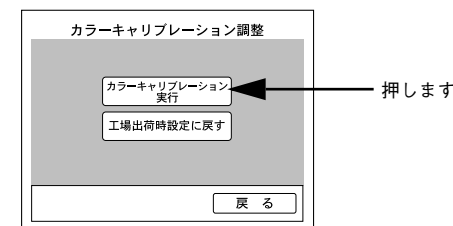
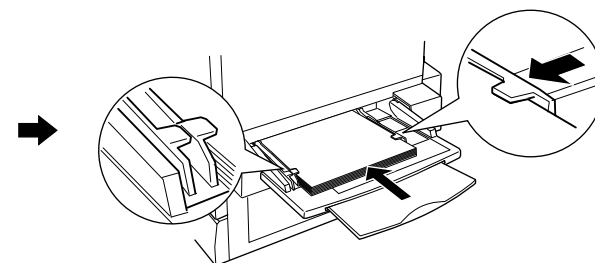
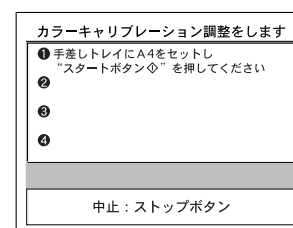
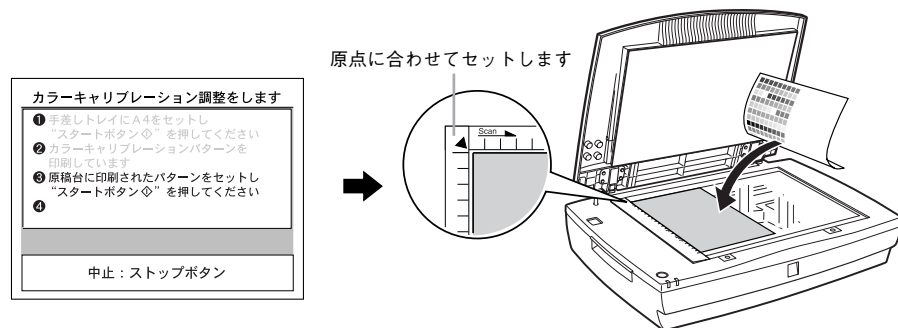
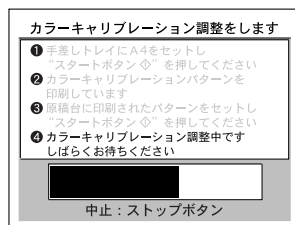
コピージョブ標準値設定

コピージョブ標準値とは、コピーユニットの電源をオンにしたときに自動的に選択される、コピー関係の各種設定の値です。
コピージョブ標準値を変更するには、各種設定を行い、標準値としたい値に変更します。続いて、[管理者モード] ボタンを押して、[ステータス] 画面で [コピージョブ標準値設定] ボタンを押してください。

[決定] ボタンを押すと、現在のコピー設定がコピージョブ標準値として登録され、登録後から、登録したコピー設定で起動するようになります。
[確認] ボタンを押すと、現在コピージョブ標準値として登録されているコピー設定を確認できます。

カラーキャリブレーション調整

原稿とコピー結果の色合いが大きく異なる場合に、カラーキャリブレーション調整を行います。キャリブレーション調整とは、スキャナの入力特性およびプリンタの印刷特性に合わせた補正（キャリブレーション）のためのデータを作成する機能です。色合いを微調整する場合は以下のページを参照してください。
本書「色調補正」28 ページ

キャリブレーション調整では、調整用のカラーパターンを印刷します。
カラーパターン印刷用の用紙は、カラーレーザープリンタ用の A4 サイズの上質普通紙（型番：LPCPPA4）をお使いください。
他の用紙ではキャリブレーションが正確に行われず、かえって色が合わなくなる場合があります。

1. [カラーキャリブレーション実行] ボタンを押します。

2. 次の画面が表示されたら、①プリンタの用紙トレイに A4 サイズの上質普通紙（LPCPPA4）をセットし、② [スタート] ボタンを押します。

3 次の画面が表示されたら、印刷されたカラーパターンをスキャナに図の向きでセットし、[スタート] ボタンを押します。

スキャナの入力特性およびプリンタの印刷特性に合わせた補正（キャリブレーション）のためのデータが作成されます。

4 **手順 2 と 3 を再度実行します。**

手順 2 と 3 を 2 回繰り返すと調整は終了です。

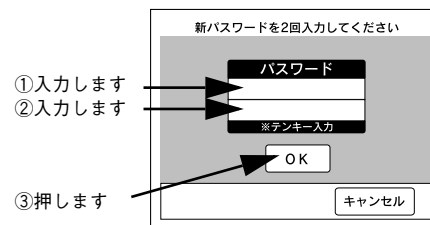
ロックパスワード設定

コピーシステムを利用するためのパスワードを変更することができます。ロックパスワードを使用する場合は、[パスワード] を [ON] に設定する必要があります。

本書「パスワード」43 ページ

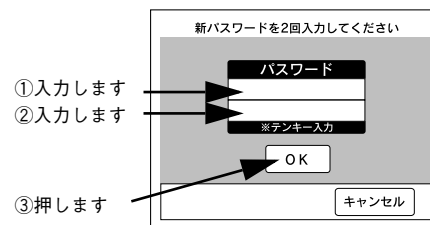
- パスワードの初期設定値は [0000] です。
- 管理者用パスワードと同じパスワードに設定すると、[環境設定] 画面を表示させる際にパスワードを入力する必要がなくなります。

1 **登録したいパスワードを入力して [OK] ボタンをクリックします。**

テンキーを使用して同じパスワードを 2 回入力します。

管理者パスワード設定

管理者パスワードを変更することができます。

パスワードの初期設定値は [9999] です。

1 **登録したいパスワードを入力して [OK] ボタンをクリックします。**

テンキーを使用して同じパスワードを 2 回入力します。

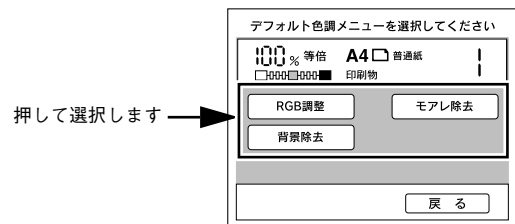
管理者パスワードを忘れてしまった場合は

管理者用パスワードを忘れてしまった場合は、保守契約実施店（保守契約している場合）または販売店にご連絡ください。お客様がパネル操作などでパスワードを確認、クリアすることはできません。

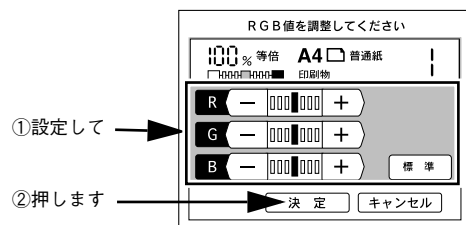
デフォルト画質設定

コピー画質の初期設定を変更することができます。

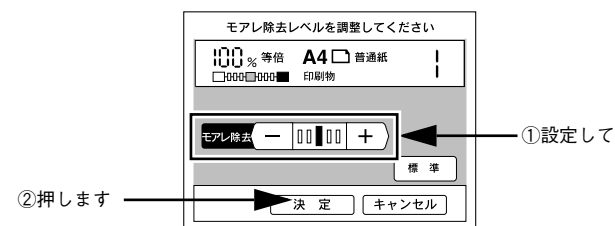
ここで変更した値がコピージョブ標準値（電源オン時に設定される値）となります。「色調補正」機能を使用することで、さらに画質の微調整をすることができます。
本書「色調補正」28 ページ

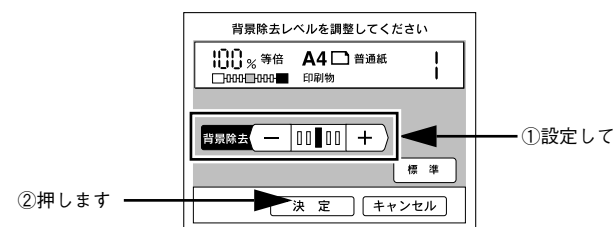
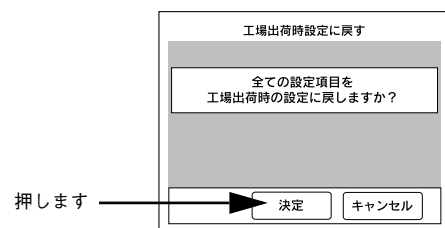
1. 調整する項目のボタンを押します。

2. 設定を変更して、[決定] ボタンを押します。

RGB 調整

	[−]	[+]
R	赤が弱まり、青が強調されます。	赤が強調されます。
G	緑が弱まり、赤紫が強調されます。	緑が強調されます。
B	青が弱まり、黄色が強調されます。	青が強調されます。

モアレ除去と背景除去は、原稿タイプごとに除去レベルを設定することができます。使用する原稿タイプを設定してから調整してください。ただし、原稿タイプに［印刷物］を選択した場合、［背景除去］は設定できません。
本書「原稿タイプの設定」27 ページ

モアレ除去

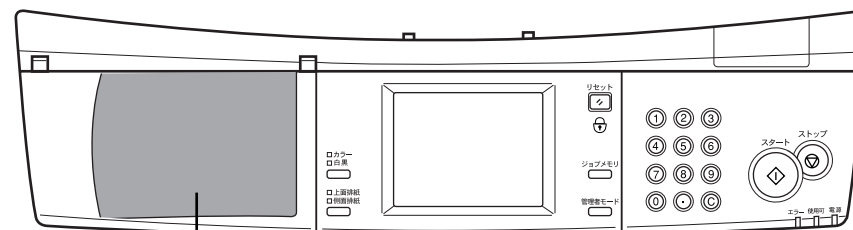
	[−]	[+]
モアレ除去	画像をシャープにします。	画像のシャープさを多少落とすことでモアレの発生を防ぎます。

背景除去

	[−]	[+]
背景除去	背景除去のレベルを落とします。淡い色のデータが白く飛んでしまう場合などは、−に設定します。	白に近い色をすべて白（出力用紙の色）にして、裏写りなどの余分な背景を除去します。ただし、淡い色も背景として認識され白になる場合があります。

コピーユニット工場出荷時設定に戻す

管理者パスワード以外のコピーユニットのすべての設定値を、工場出荷時設定に戻します。
コピーに関するすべての設定値が工場出荷時の状態に戻る他、カラーキャリブレーション調整の結果や、［メモリ］ボタンに登録したコピージョブ設定などもすべて削除されるため注意してください。

管理者パスワードは、工場出荷時の値には戻りません。

サーバスキャン機能について

機能と概要

ネットワークスキャニングボックス（ESNSB2）について

スキャニングボックス収納スペース

ネットワークスキャニングボックス（ESNSB2）を使用することで、スキャナをネットワーク上で使用できるようになります。本コピーシステムと連動させると、操作パネルのボタンを押すだけで、スキャンした画像をファイルサーバに直接保存（サーバスキャン機能）することができます。

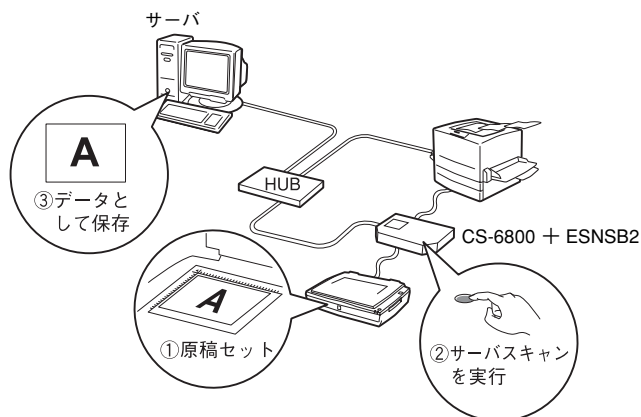
- CS-6800と接続した状態で、スキャナをネットワークで使用する場合は、ネットワークスキャン機能またはサーバスキャン機能を使用してください。
- ネットワークスキャニングボックス ESNSB1 を収納することもできます。ただし、ESNSB1 は、操作パネルから操作することはできません。

ネットワークスキャニングボックスとスキャナの接続については、ネットワークスキャニングボックスに同梱の取扱説明書を参照してください。

サーバスキャン機能について

サーバスキャン機能は、スキャナで読み取ったデータを自動的にサーバに保存する機能です。

注 意

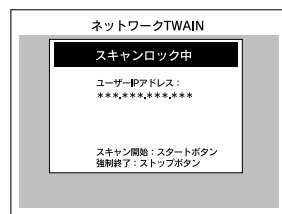
サーバスキャン機能は、ネットワークスキャニングボックスをスキャナに接続しただけでは使用できません。CS-6800 と接続することで使用できる機能です。

ポイント

パスワード入力画面が表示されている場合（パスワード機能有効時）でも、［スキャン切替］ボタンを押すことでサーバスキャンは実行できます。

ネットワークスキャン機能について

個々のコンピュータからネットワーク上のスキャナを共有するための機能です。ネットワークスキャンを実行するための方法については、ネットワークスキャニングボックス添付の取扱説明書を参照してください。

ポイント

クライアントのコンピュータ上でネットワークスキャンが可能な状態になると、以下の画面が表示されます。操作パネルの［スタート］ボタンを押すと、ネットワークスキャンを開始することができます。［コピー基本］画面に戻る場合は、［ストップ］ボタンを押すか、コンピュータ上で起動しているネットワーク TWAIN を終了させてください。

サーバスキャンを行う前に

サーバスキャンを行う前に、次の点を確認してください。

ESNSB2 が、操作パネルに正しく装着されていること

ESNSB2 は、CS-6800 と IR（赤外線）通信によって接続されています。ESNSB2 が操作パネルに正しく装着されていないと、IR 通信が正常に行われず、ESNSB2 が操作できません。

ESNSB2 のセットアップが完了していること

サーバスキャンを行うには、ESNSB2 に同梱のソフトウェア「EPSON SeverScan Agent」、「EPSON ScanEditor」を使って、サーバスキャンを実行するための準備が必要です。
必要な作業は、大きく分けて次のようになります。ESNSB2 に同梱の取扱説明書を参照して、必要な作業を行ってください。

●ESNSB2 のネットワーク設定

●ネットワーク上のコンピュータの設定
ファイルサーバとして使用するコンピュータを設定します。

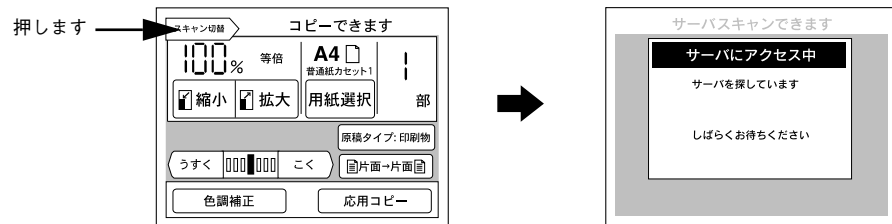
●ユーザーの登録
サーバスキャン機能を使用するユーザーに、ユーザー名を付けて登録します。登録した値は、操作パネルの［ユーザー］ボタンを押すと選択できます。

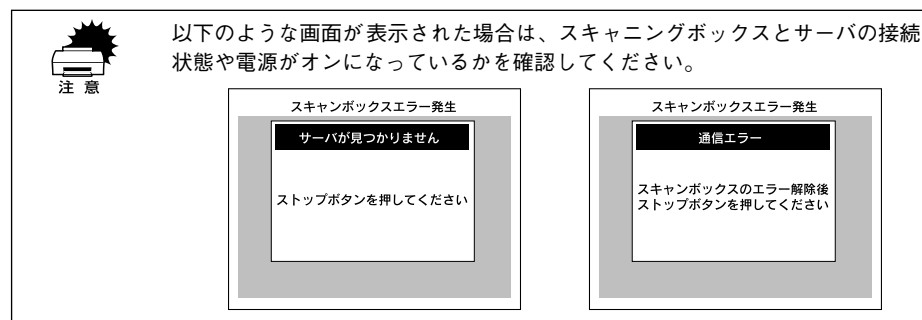
●プリセットの設定、登録
原稿を取り込む際の各種設定をあらかじめ決めて登録します。登録した値は、操作パネルの［プリセット］ボタンを押すと選択できます。プリセットは、上記のユーザーごとに設定できます。

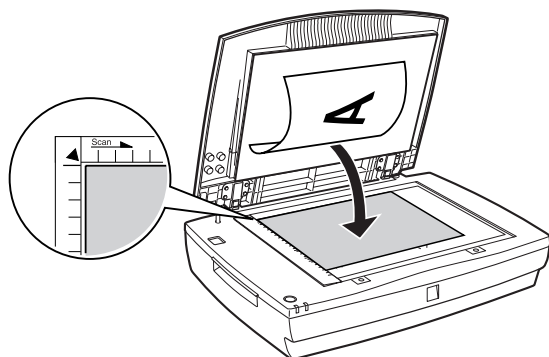
●必要に応じて「任意用紙サイズ」の設定、登録
サーバスキャンで扱える原稿サイズ / 向きは、A4（縦、横）、A3（横）、B5（縦、横）、B4（横）です。これ以外の原稿を扱うには、ESNSB2 本体に内蔵の Web ブラウザユーティリティであらかじめ任意用紙サイズを設定、登録しておく必要があります。

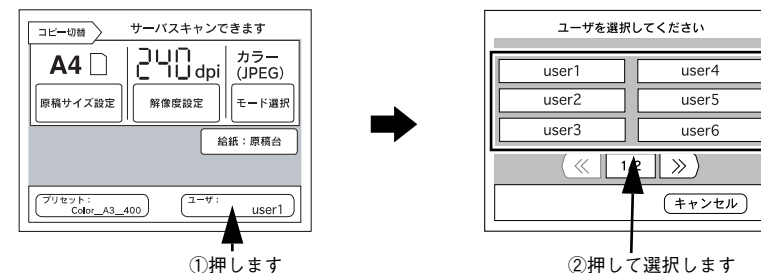
サーバスキャンの手順

サーバスキャンを実行するための手順を説明します。

1 **[スキャン切替] ボタンを押します。**

コピーシステムがスキャニングボックスとサーバが利用可能な状態か確認します。

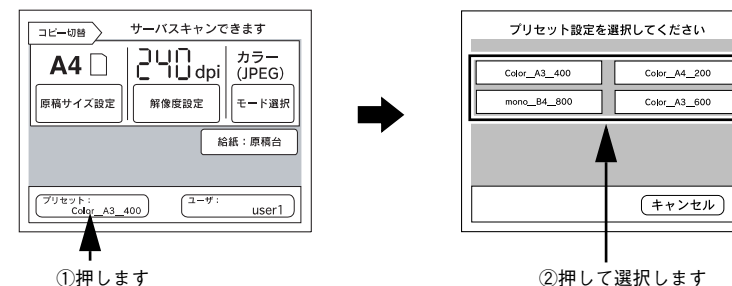
以下のような画面が表示された場合は、スキャニングボックスとサーバの接続状態や電源がオンになっているかを確認してください。

2 **スキャナに原稿をセットします。**

イラストは原稿台を使用する場合です。

3 **サーバスキャンを行うユーザーを選択します。**

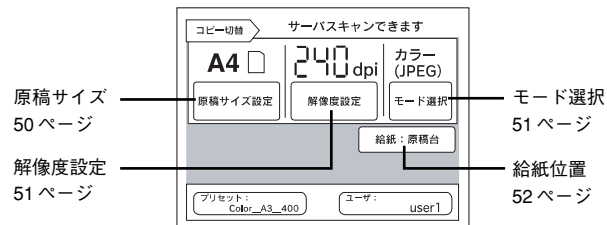
［ユーザー］ボタンを押すと［ユーザー選択］画面が表示されますので、利用するユーザー名のボタンを押して選択します。

ポイント

ユーザー名は、サーバスキャンの準備の際に、ネットワークスキャニングボックス（ESNSB2）に同梱のソフトウェア（EPSON Server Scan Agent）を使って設定、登録します。自分のユーザー名が分からない場合は、コピーシステムの管理者に確認してください。

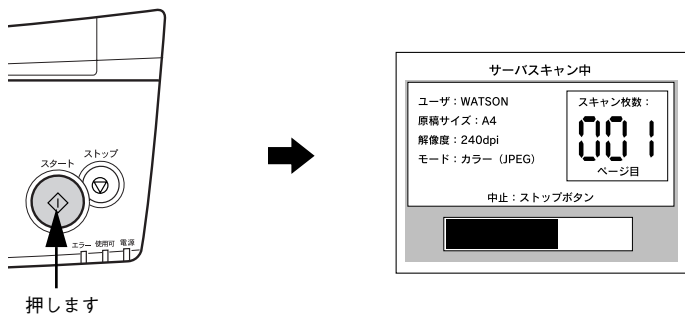
4 **ユーザーごとに登録したプリセットを選択します。**

[プリセット] ボタンを押すと［プリセット選択］画面が表示されますので、利用するプリセットのボタンを押して選択します。

ポイント

プリセットは、ネットワークスキャニングボックス（ESNSB2）に同梱のソフトウェア（EPSON Server Scan Agent）を使って設定、登録します。設定の方法はネットワークスキャニングボックスに添付の取扱説明書をご覧ください。

5 必要に応じてその他の項目も設定します。

ポイント	スキャナにオプションの ADF（ESA3ADF2）を装着していて、EPSON Scan Editor でサーバスキャンフォーマットを選択している場合は、給紙位置を一時的に変更することができます。

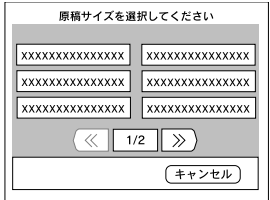
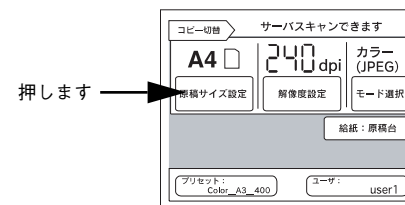
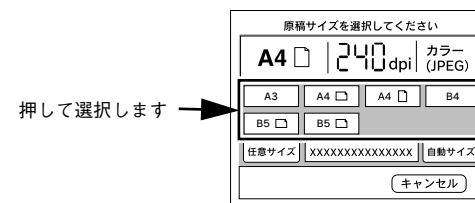
6 ［スタート] ボタンを押してサーバスキャンを実行します。

以下の画面が表示され、読み取られた画像がサーバに保存されます。

以上でサーバスキャンの操作は終了です。

設定の変更

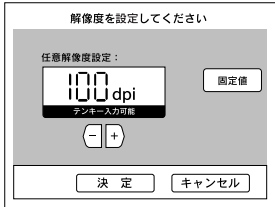
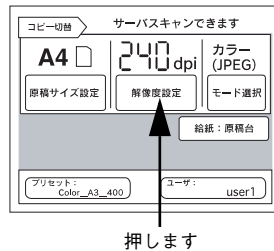
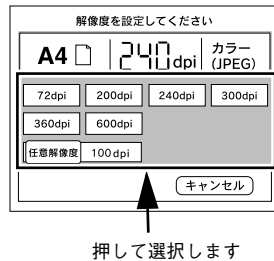
サーバスキャンを行う際の各設定を一時的に変更する方法について説明します。

原稿サイズの設定

スキャナにセットした原稿サイズを設定する方法を説明します。

1 ［原稿サイズ設定］ボタンを押します。

2 スキャナにセットした原稿のサイズと向きが合うボタンを押します。

以上で原稿サイズの設定は終了です。

ボタン	説 明
［任意サイズ] ボタン	ネットワークスキャニングボックスに登録してある任意の原稿サイズを選択することができます。[任意サイズ] ボタンを押して表示される画面で原稿のサイズを選択してください。原稿サイズの登録方法についてはネットワークスキャニングボックスに添付の取扱説明書をご覧ください。［任意サイズ］は原稿台から取り込む場合のみ有効です。
［自動サイズ] ボタン	スキャナに ES-9000H をご使用の場合、[自動サイズ] ボタンを押してサーバスキャンを実行すると、原稿のサイズを自動的に取得して読み取ることができます。自動的に取得できる原稿のサイズは A3、B4、A4、B5 サイズのみです。

解像度の設定

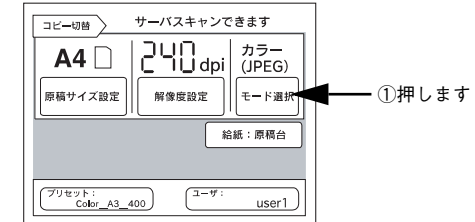
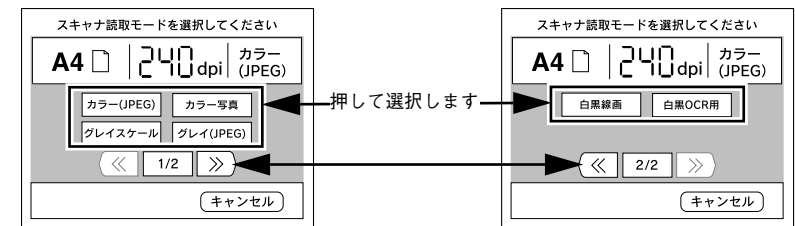
画像を読み取る際の解像度を設定することができます。

1. ［解像度設定］ボタンを押します。

2. 読み取りたい解像度のボタンを押します。

以上で解像度の設定は終了です。

ボタン	説 明
［任意解像度］ボタン	解像度を任意に設定することができます。［任意解像度］ボタンを押すと表示される画面で設定します。 解像度を設定してください 任意解像度設定： 100 dpi テンキー入力可能 固定値 決 定　キャンセル
［固定値］ボタン	解像度設定画面に戻ります。

解像度を高く設定すれば細かいな文字まできれいに読み取ることができますが、データの容量が大きくなり、読み取りに時間がかかったり、ネットワークの負荷が大きくなりますのでご注意ください。
例：A4、24bit カラーで 300dpi に設定した場合のデータ容量は、24.5MB となります。

モードの設定

原稿の種類に応じて最適な設定で読み取ることができます。

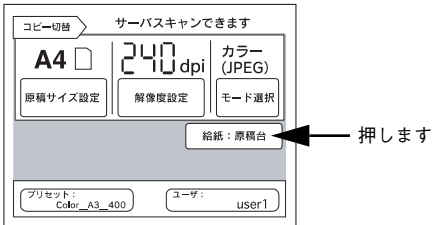
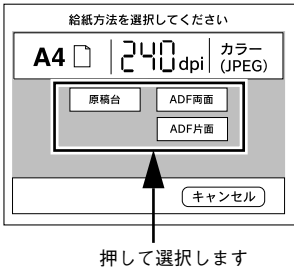
1. ［モード選択］ボタンを押します。

2. 原稿にあったモードを選択します。

ボタン	ファイル形式	説 明
カラー（JPEG）	JPEG	カラー原稿取り込み用の設定です。JPEG の圧縮形式で読み込むため、データ容量が少なくなります。ただし、画質は多少劣化します。
カラー写真	TIFF	カラー原稿取り込み用の設定です。TIFF 形式で保存します。通常は、この設定で十分な画質が得られます。
グレイスケール	TIFF	原稿をグレイスケールの TIFF 形式で取り込みます。カラーのデータより容量が少なくなります。
グレイ（JPEG）	JPEG	原稿をグレイスケールの JPEG の圧縮形式で取り込みます。ファイル容量はさらに少なくなりますが、画質は多少劣化します。
白黒線画	TIFF	図面や線で描いたイラストを取り込む場合に選択します。TIFF 形式で保存します。
白黒 OCR 用	TIFF	文字原稿を取り込む場合に選択します。背景色は除去して文字のみ抽出します。TIFF 形式で保存します。
白黒ハーフトーン	TIFF	文字と画像が混在している原稿を取り込む場合に選択します。文字は白と黒の 2 階調、画像部は中間調処理をして取り込みます。

以上でモードの設定は終了です。

給紙位置の設定

原稿を給紙する位置を選択することができます。

1 **[給紙：原稿台] ボタンを押します。**

設定によっては「原稿台」以外が表示されている場合もあります。

2 **原稿を給紙する位置のボタンを押します。**

ボタン	説 明
[原稿台]	原稿台上の原稿を読み取ります。
[ADF 片面]	ADF にセットされた原稿の片面のみを読み取ります。
[ADF 両面]	ADF にセットされた原稿の両面を読み取ります。

以上で給紙位置の設定は終了です。

困ったときは

エラーメッセージ一覧

コピー中に何らかの問題が発生した場合、CS-6800の操作パネルにエラーメッセージが表示されます。このときは、次のように対処してください。

プリンタ側のエラー

プリンタ側のエラーについては、操作パネル上と、プリンタ本体のパネルに同時に表示されます。パネルに表示されるメッセージには次の種類があります。

メッセージの種類	説 明
ワーニングメッセージ	何らかの注意または警告を表示します。
エラーメッセージ	トラブルの発生を表示します。

ポイント

- プリンタ側のエラーの対処方法について、プリンタ添付の「スタートアップガイド」に詳細な対処方法が記載されています。ご参照ください。
- プリンタの操作パネルに表示される「＊＊＊＊ トナー」または「＊＊＊＊ カートリッジ」の「＊＊＊＊」の部分には、Y（イエロー）、M（マゼンタ）、C（シアン）、K（ブラック）のいずれかが表示されます。

ワーニングメッセージ

操作パネル表示	プリンタパネル表示	対 処
プリンタワーニング発生 HDD フル ストップボタンを押してください 処理は続行します	Hard Disk Full	オプションのハードディスク容量がいっぱいになりました。データの処理が終了するまでお待ちください。
プリンタワーニング発生 ROM モジュール ストップボタンを押してください 処理は続行します	ROM モジュール X フォーマットエラー	書き込み可能で未フォーマットの ROM モジュールがソケット X に装着されています。 初めて書き込む ROM モジュールの場合： 問題ありません。プリンタの［印刷可］スイッチを押して表示を消します。 書き込み終了後の ROM モジュールの場合： ①プリンタの［印刷可］スイッチを押して表示を消し、再度 ROM モジュールへの書き込みを行います。 ②再度同じメッセージが表示された場合は、ROM モジュールが破損している可能性がありますので、プリンタの電源をオフにしてから ROM モジュールを取り外してください。
プリンタワーニング発生 感光体ユニット ストップボタンを押してください 処理は続行します	カンコウタイ ユニット コウカン マヂカ	感光体ユニットの寿命が近づきました。新しい感光体ユニットに交換してください。 プリンタユーザーズガイド 「感光体ユニットの交換」
プリンタワーニング発生 定着ユニット ストップボタンを押してください 処理は続行します	テイチャクユニット コウカンマヂカ	定着ユニットの寿命が近づいています。プリンタを購入した販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
プリンタワーニング発生 トナーカートリッジ ストップボタンを押してください 処理は続行します	＊＊＊＊トナーガ スクナクナリマシタ	＊＊＊＊に表示されている色の ET カートリッジのトナー残量が少なくなりました。このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。「＊＊＊＊」に表示される色の ET カートリッジを新しいものに交換すると、メッセージが消えます。
プリンタワーニング発生 廃トナーボックス ストップボタンを押してください 処理は続行します	ハイトナーボックス コウカン マヂカ	廃トナーボックスの空き容量が少なくなりました。このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。廃トナーボックスを新しいものに交換するとメッセージが消えます。 （廃トナーボックスは感光体ユニットに含まれています。感光体ユニットを交換すると廃トナーボックスも交換されます。）
プリンタワーニング発生 部数指定できませんでした ストップボタンを押してください 処理は続行します	ブスウシテイ デキマセンデシタ	指定した部数の印刷データを扱うためのメモリまたはハードディスクの容量がたりません。［ストップ］ボタンを押すと、読み取ったページまで丁合いコピーします。
プリンタワーニング発生 プリフィードエラー ストップボタンを押してください 処理は続行します	プリフィード　エラー	プリンタが給紙を始めましたが、印刷データがエンジンの設定時間に用意できなかったため、強制排紙（白紙印刷）しました。メッセージは、プリンタでワーニングクリアを実行すると消えます。
プリンタワーニング発生 メモリ不足 ストップボタンを押してください 処理は続行します	カイゾウドヲ オトシマシタ	メモリ不足により、指定された解像度での印刷ができず、何らかの省略を行って印刷しました。印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、リセットまたはリセットオールを行います。印刷後に表示を消すには、プリンタでワーニングクリアを実行します。 再度印刷するときは、解像度を下げるか、メモリを増設してください。
プリンタワーニング発生 メモリ不足 ストップボタンを押してください 処理は続行します	メモリノ ゾウセツヲ オススメシマス	印刷処理中にメモリ不足が発生しました。印刷は続行します。印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、リセットまたはリセットオールを行います。 操作パネル表示を消すには、プリンタでワーニングクリアを実行します。メモリを増設してください。
プリンタワーニング発生 用紙が正しくありません ストップボタンを押してください 処理は続行します	ハイシグチ　シテイ エラー	指定した排紙装置に排紙できない用紙です。印刷は続行され、フェイスアップトレイに排紙されます。
プリンタワーニング発生 用紙が正しくありません ストップボタンを押してください 処理は続行します	ヨウシサイズエラー	給紙した用紙のサイズと設定されている用紙サイズが異なっています。印刷は続行されます。メッセージを消すには、プリンタでワーニングクリアを実行します。
プリンタワーニング発生 用紙が正しくありません ストップボタンを押してください 処理は続行します	ヨウシタイプ エラー	印刷時に指定した用紙サイズと用紙タイプの用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。メッセージはワーニングクリアを実行すると消えます。 操作パネルの設定で、各給紙装置の用紙タイプの設定を確認してください。

エラーメッセージ

操作パネル表示	プリンタパネル表示	対 処
ー	コピーシステムエラー	プリンタの電源をオフにした後、コピーユニットシステムの接続、装着状態を確認してください。
プリンタエラー発生 HDD エラー システムの電源を再投入してください	HDD エラー	プリンタの電源をオフにした後、プリンタオプションのハードディスクユニットが正しく装着されているか確認してください。 エラーの表示が消えない場合は、お買い上げの販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
プリンタエラー発生 ROM モジュール システムの電源を再投入してください	ROM モジュール X リードエラー	プリンタに使用できない ROM モジュールが装着されています。 プリンタの電源をオフにした後、その ROM モジュールを取り外してください。
プリンタエラー発生 ROM モジュール プリンタのエラー解除後ストップボタンを押してください	ROM モジュール A カキコミエラー	ROM モジュールに書き込みできませんでした。 ①［ストップ］ボタンを押して処理を中止します。 ② プリンタに装着されているROM モジュールを確認してください。
プリンタエラー発生 オーバーランエラー プリンタのエラー解除後処理は続行します	ページエラー オーバーラン	印刷内容が複雑なため、プリンタの処理が追いつきません。プリンタの［印刷可］スイッチを押すと処理を続行します。
プリンタエラー発生 オプション I/F エラー システムの電源を再投入してください	I/F カードエラー	使用できないインターフェイスカードがプリンタにセットされています。 プリンタの電源をオフにして、インターフェイスカードを取り外し、電源をオンにします。
プリンタエラー発生 オフライン プリンタのエラー解除後処理は続行します		プリンタの［印刷可］スイッチを押してください。
プリンタエラー発生 カバー A オープン プリンタのエラー解除後処理は続行します	カバー A ガ アイテイマス	プリンタ左側のカバー A（排紙カバー）が開いています。または確実に閉じていません。 カバー A を確実に閉じると自動的にエラーを解除して処理を続行します。
プリンタエラー発生 カバー D オープン プリンタのエラー解除後処理は続行します	カバー D ガ アイテイマス	プリンタ右側のカバー D（本体右側給紙カバー）が開いています。または確実に閉じていません。 カバー D を確実に閉じると自動的にエラーを解除して処理を続行します。
プリンタエラー発生 カバー E オープン プリンタのエラー解除後処理は続行します	カバー E ガ アイテイマス	プリンタ用オプションの増設カセットユニット右側のカバー E（給紙カバー）が開いています。または確実に閉じていません。 カバー E を確実に閉じると自動的にエラーを解除して処理を続行します。
プリンタエラー発生 カバー F オープン プリンタのエラー解除後処理は続行します	カバー F ガ アイテイマス	プリンタ用オプションの両面印刷ユニット左側のカバー F が開いています。または確実に閉じていません。 カバー F を確実に閉じると自動的にエラーを解除して処理を続行します。
プリンタエラー発生 カバーオープン プリンタのエラー解除後処理は続行します	マエ カバーガ アイテイマス	プリンタの前カバーが開いています。 カバーを閉じるとエラー状態は自動的に解除されます。
プリンタエラー発生 紙詰まり A プリンタのエラー解除後処理は続行します	カミヅマリ A	プリンタ左側上部のカバー A 付近で用紙が詰まりました。 詰まっている用紙を取り除いてください。自動的にエラーを解除して処理を続行します。
プリンタエラー発生 紙詰まり B プリンタのエラー解除後処理は続行します	カミヅマリ B	プリンタ左側内部の定着ユニット部で用紙が詰まりました。詰まっている用紙を取り除いてください。 自動的にエラーを解除して処理を続行します。
プリンタエラー発生 紙詰まり C/ 紙詰まり D/ 紙詰まり E プリンタのエラー解除後処理は続行します	カミヅマリ C カミヅマリ D カミヅマリ E	プリンタの給紙口や紙送りユニットで用紙が詰まりました。 詰まっている用紙を取り除いてください。 自動的にエラーを解除して処理を続行します。
プリンタエラー発生 紙詰まり F プリンタのエラー解除後処理は続行します	カミヅマリ F	プリンタ左側下のカバー F 内部で紙詰まりが発生しました。詰まっている用紙を取り除いてください。 自動的にエラーを解除して処理を続行します。
プリンタエラー発生 紙詰まり D, F, G プリンタのエラー解除後処理は続行します	カミヅマリ D, F, G	プリンタ正面のユニット G で紙詰まりが発生しました。カバー D、F、ユニット G の順で詰まっている用紙を取り除いてください。 自動的にエラーを解除して処理を続行します。
プリンタエラー発生 感光体ユニット プリンタのエラー解除後処理は続行します	カンコウタイガ コショウデス	感光体ユニットが故障しています。 使用可能な感光体ユニットをセットします。 プリンタユーザーズガイド 「感光体ユニットの交換」
プリンタエラー発生 感光体ユニット プリンタのエラー解除後処理は続行します	カンコウタイガ タダシクアリマセン	使用できない感光体ユニットがセットされています。 正しい感光体ユニットをセットします。 プリンタユーザーズガイド 「感光体ユニットの交換」
プリンタエラー発生 感光体ユニット プリンタのエラー解除後処理は続行します	カン コウタイ ユニット ガアリマセン	①感光体ユニットがセットされていない、または②感光体ユニットが正しくセットされていません。 感光体ユニットを正しくセットします。

操作パネル表示	プリンタパネル表示	対 処
プリンタエラー発生 感光体ユニット プリンタのエラー解除後処理は続行します	カン コウタイ ニット コウカン	感光体ユニットの寿命です。新しい感光体ユニットに交換してください。 ☞ プリンタユーザーズガイド 「感光体ユニットの交換」
プリンタエラー発生 サービスコールエラー システムの電源を再投入してください	サービスへ レンラクシテクダサイ xxxx	一旦電源をオフにし､数分後にオンにします。再度発生したときは、液晶ディスプレイの表示を書き写してから、プリンタを購入された販売店または保守サービス実施店にご連絡ください。
プリンタエラー発生 通信エラー プリンタのエラー解除後ストップボタンを押してください		①CS-6800 とプリンタが正しくケーブルで接続されているか確認してください。 ②確認したら、[ストップ] ボタンを押してください。 ③再度コピー操作を行ってください。
プリンタエラー発生 トナーカートリッジ プリンタのエラー解除後処理は続行します	＊＊＊＊カートリッジガアリマセン	＊＊＊＊に表示されている色の ET カートリッジがセットされていません。 表示されている色のカートリッジをセットして前カバーを閉じると、自動的にエラーを解除して処理を続行します。
プリンタエラー発生 トナーカートリッジ プリンタのエラー解除後処理は続行します	＊＊＊＊カートリッジ コウカン	＊＊＊＊に表示されている色の ET カートリッジが空になりました。 表示されている色のカートリッジを交換して前カバーを閉じると、自動的にエラーを解除して処理を続行します。
プリンタエラー発生 濃度エラー システムの電源を再投入してください	ノウド エラー インサツ フカノウ	印刷色が異常に濃い値に設定された印刷データが送られました。 ①給紙口に詰まっている用紙を取り除きます。 ②プリンタの電源を入れ直します。
プリンタエラー発生 廃トナーボックス プリンタのエラー解除後処理は続行します	ハイトナーボックスガ アリマセン	廃トナーボックスがセットされていません。 廃トナーボックスを正しくセットします。
プリンタエラー発生 廃トナーボックス プリンタのエラー解除後処理は続行します	ハイトナーボックス コウカン	廃トナーボックスの空き容量がなくなりました。新しい廃トナーボックスに交換してください。 ☞ プリンタユーザーズガイド 「廃トナーボックスの交換」
プリンタエラー発生 フェータルエラー システムの電源を再投入してください		①プリンタの電源を一度オフにし、再度オンにします。 ②正常に復帰したら、再度コピー操作を行ってください。 正常に復帰しない場合は、プリンタの故障が考えられます。お買い求めいただいた販売店または、保守サービス実施店にご相談ください。

操作パネル表示	プリンタパネル表示	対 処
プリンタエラー発生 プリンタリセット プリンタのエラー解除後ストップボタンを押してください		プリンタがリセットされるのを待って、[ストップ] ボタンを押して、処理を中止してください。
プリンタエラー発生 メモリ不足 プリンタのエラー解除後ストップボタンを押してください	メモリオーバー メモリガタリマセン	処理中にメモリ不足が発生して印刷が続行できません。 プリンタの [印刷可] スイッチを押すと処理を続行します。
プリンタエラー発生 メモリ不足 プリンタのエラー解除後ストップボタンを押してください	リョウメンインサツ メモリガタリマセン	両面印刷の印刷データを扱うためのメモリが足りないため、裏面側が印刷できません。 プリンタの [印刷可] スイッチを押すと、表面側のみ印刷して排紙します。
プリンタエラー発生 モデルエラー バージョンが異なります (または モデル名が異なります) プリンタのエラー解除後ストップボタンを押してください		本機に接続してカラーコピーできるのは LP-8800C のみです｡それ以外のプリンタは使用できません。 LP-8800Cを接続していてもこのエラーが発生した場合は､[再確認] ボタンを押してください。
プリンタエラー発生 ユニットB オープン プリンタのエラー解除後処理は続行します	ユニット B ガ アイテイマス	プリンタ左側のユニット B (定着ユニット) が引き出されています。または確実に閉じていません。 ユニットBを確実に閉じると自動的にエラーを解除して処理を続行します。
プリンタエラー発生 ユニットC オープン プリンタのエラー解除後処理は続行します	ユニット C ガ アイテイマス	プリンタ右側のユニットC (紙送りユニット) が引き出されています。または確実に閉じていません。 ユニットCを確実に閉じると自動的にエラーを解除して処理を続行します。
プリンタエラー発生 ユニットG オープン プリンタのエラー解除後処理は続行します	ユニット G ガ アイテイマス	プリンタ用オプションの両面印刷ユニット前面のユニット G (水平搬送ユニット) が引き出されています。または確実に閉じていません。 ユニットGを確実に閉じると自動的にエラーを解除して処理を続行します。
プリンタエラー発生 用紙が正しくありません プリンタのエラー解除後処理は続行します	OHP シートガ タダシクアリマセン	①OHP シートのセット方向が間違っている、または②指定外の OHP シートがセットされています。 ①給紙口に詰まっている OHP シートを取り除き、正しい向きで用紙トレイにセットし直してください。一旦紙送りユニットを開閉してエラーを解除すると、処理を続行します。 ②指定のOHPシートをセットしてください。
プリンタエラー発生 用紙が正しくありません プリンタのエラー解除後処理は続行します	xxxxx ヲ ヨコナガニ イレテクダサイ	給紙方向に対して横長にセットしなくてはならない用紙が縦長にセットされています。 用紙を横長にセットすると、処理を続行します。

操作パネル表示	プリンタパネル表示	対 処
プリンタエラー発生 用紙が正しくありません プリンタのエラー解除後ストップボタンを押してください	ヨウシコウカン XXXX YYYY	印刷時に指定した給紙装置にセットされている用紙のサイズが正しくありません。 給紙装置 XXXX に、YYYY のサイズの用紙をセットしてから、プリンタの［印刷可］スイッチを押します。
プリンタエラー発生 用紙なし プリンタのエラー解除後処理は続行します	ヨウシナシ xxxx yyyy	①用紙がセットされていない、または②用紙カセットがセットされていません。 ① 給紙装置 xxxx にサイズ yyyy の用紙をセットすると自動的にエラーを解除して印刷を行います。 ② 用紙カセットをプリンタにセットしてください。自動的にエラーを解除して処理を続行します。
プリンタエラー発生 両面印刷できません プリンタのエラー解除後ストップボタンを押してください	リョウメンインサツ デキマセン	用紙のサイズまたはタイプが、両面印刷不可能な設定のため、両面印刷の実行を中止します。プリンタの［印刷可］スイッチを押すと、片面印刷で処理を続行します。
プリンタ使用中 処理は続行します		プリンタが、コンピュータで使用されています（印刷動作中）。

スキャナ側のエラー

エラーメッセージ	対処
スキャナエラー発生 ADF エラー 原稿台の原稿を取り除いてストップボタンを押してください	スキャナの ADF と原稿台の両方に用紙がセットされています。ストップボタンを押して処理を中止した後、どちらか片方に原稿をセットしてからコピーしてください。
スキャナエラー発生 ADF エラー スキャナのエラー解除後ストップボタンを押してください	① スキャナの電源を一度オフにし、再度オンにします。 ② 正常に復帰したら、［ストップ］ボタンを押してください。 ③ 再度コピー操作を行ってください。正常に復帰しない場合は、スキャナの故障が考えられます。お買い求めいただいた販売店または、お近くのサービスコールセンターにご相談ください。サービスコールセンターの連絡先は裏表紙にあります。
スキャナエラー発生 フェータルエラー スキャナのエラー解除後ストップボタンを押してください	
スキャナエラー発生 オプションエラー スキャナのエラー解除後ストップボタンを押してください	使用できないオプションが装着されています。オプションを確認してください。
スキャナエラー発生 カバーオープン スキャナのエラー解除後ストップボタンを押してください	①スキャナの ADF をしっかり閉じてください。 ② ADF を閉じたら、［ストップ］ボタンを押してください。 ③再度コピー操作を行ってください。
スキャナエラー発生 紙詰まり スキャナのエラー解除後ストップボタンを押してください	① スキャナの ADF に詰まった紙を取り除きます。 ② 詰まった紙を取り除いたら、［ストップ］ボタンを押してください。 ③ 再度コピー操作を行ってください。
スキャナエラー発生 通信エラー スキャナが接続されておりません	次のことを確認してください。 ① スキャナの電源がオンになっているか、オンになっていない場合は、オンにした後、［再確認］ボタンを押してください。 ② プリンタとスキャナがスキャナ用ケーブルで接続されているか、接続されていない場合は、接続した後、［再確認］ボタンを押してください。 ③ スキャナの輸送用固定ノブが UNLOCK の状態になっているか、LOCK の状態になっていた場合は、スキャナの電源をオフにしてから、ノブを UNLOCK の位置に回してください。その後スキャナの電源をオンにし、［再確認］ボタンを押してください。
スキャナエラー発生 モデルエラー バージョンが異なります （または モデル名が異なります） スキャナのエラー解除後ストップボタンを押してください	本機に接続してカラーコピーできるのは、ES-9000H/8500/6000HS です。それ以外のスキャナは使用できません。これらのスキャナを接続していてもこのエラーが発生した場合は、［再確認］ボタンを押してください。
スキャナ使用中 ストップボタンを押してください。	スキャナがコンピュータで使用されています（読み取り動作中）。 ［ストップ］ボタンを押して、処理を中止してください。

ネットワークスキャニングボックス側のエラー

エラーメッセージ	対処
スキャンボックスエラー発生 通信エラー スキャンボックスのエラー解除後ストップボタンを押してください	次のことを確認してください。 ① スキャナの電源がオンになっているか ② SCSI ケーブルと AC アダプタがしっかり接続されているか ③ 赤外線ポートが異物などで塞がっていないか
スキャンボックスエラー発生 サーバが見つかりません ストップボタンを押してください	次のことを確認してください。 ① ファイルサーバおよび ServerScan PC の電源がオンになっているか（ログオンしているか） ② ServerScan PC で、EPSON Server Scan Agent が起動されているか ③ ファイルサーバ、ServerScan PC、ESNSB2、HUB それぞれに、ネットワークケーブルがしっかり接続されているか ④ ファイルサーバ、ServerScan PC、ESNSB2 それぞれで、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスが正しく設定されているか ⑤ HUB が正常に動作しているか ⑥ ネットワークケーブルが断線していないか
スキャンボックスエラー発生 ユーザーが見つかりません ストップボタンを押してください	EPSON Server Scan Agent で、ユーザーが正しく登録されているか確認してください。
スキャンボックスエラー発生 プリセットが見つかりません ストップボタンを押してください	EPSON Server Scan Editor で、プロファイルが正しく登録されているか確認してください。
スキャンボックスエラー発生 サーバのディスク容量不足です ストップボタンを押してください	ファイルサーバのハードディスク空き容量（仮想記憶領域）が不足しているため、画像を保存できません。 解像度を下げてファイルサイズを小さくするか、ファイルサーバのハードディスク空き容量（仮想記憶領域）を増やしてください。目安として、カラー・A3・600dpi で 210MB 以上、カラー・A3・1200dpi で 840MB 以上の空き容量が必要です。
スキャンボックスエラー発生 エージェントのメモリが不足しています ストップボタンを押してください	ファイルサーバのメモリ容量が不足しているため、画像を保存できません。 解像度を下げてファイルサイズを小さくするか、ファイルサーバのメモリを増やしてください。
スキャンボックスエラー発生 ネットワークエラー ストップボタンを押してください	次のことを確認してください。 ① ネットワークが混雑していないか ② ESNSB2 の IP アドレスが、他のネットワーク機器と重複していないか
スキャンボックスエラー発生 ファイルが作成できません ストップボタンを押してください	ServerScan PC が、ユーザースキャンフォルダに書き込む権限がありません。書き込み権限を設定してください。
スキャンボックスエラー発生 サーバスキャンエラー ストップボタンを押してください	ネットワークスキャニングボックスと本製品の取扱説明書を参照し、サーバスキャンの準備や操作が正しく行われているか確認してください。
スキャンボックスエラー発生 混みあっています ストップボタンを押してください	ネットワーク上に複数のネットワークスキャニングボックスが接続されているため、ネットワークが混雑しています。［ストップ］ボタンを押し、しばらく待ってからサーバスキャンを行ってください。

エラーメッセージ	対処
スキャンボックスエラー発生 スキャナフェータルエラー ストップボタンを押してください	① スキャナの電源を一度オフにし、再度オンにします。 ② 正常な状態に復帰したら、［ストップ］ボタンを押します。 ③ 再度サーバスキャンを行ってください。再度エラーが発生した場合は、スキャナの故障が考えられます。お買い求めいただいた販売店またはお近くのサービスコールセンターにご相談ください。サービスコールセンターの連絡先は裏表紙にあります。
スキャンボックスエラー発生 ADF エラー スキャナのエラー解除後、ストップボタンを押してください	
スキャンボックスエラー発生 紙詰まり スキャナのエラー解除後、ストップボタンを押してください	① スキャナの ADF に詰まった用紙を取り除きます。 ② 詰まった紙を取り除いたら、［ストップ］ボタンを押します。 ③ 再度サーバスキャンを行います。
スキャンボックスエラー発生 カバーオープン スキャナのエラー解除後、ストップボタンを押してください	① スキャナの ADF をしっかり閉じてください。 ② ADF を閉じたら、［ストップ］ボタンを押します。 ③ 再度サーバスキャンを行います。
スキャンボックスエラー発生 ADF 用紙なし スキャナのエラー解除後、ストップボタンを押してください	① スキャナの ADF に原稿をセットして、［ストップ］ボタンを押します。 ② 再度サーバスキャンを行います。
スキャンボックスエラー発生 オプションエラー スキャナのエラー解除後、ストップボタンを押してください	スキャナに使用できないオプションが装着されています。オプションを確認して、使用できないオプションは取り外してください。

CS-6800 本体のエラーメッセージ

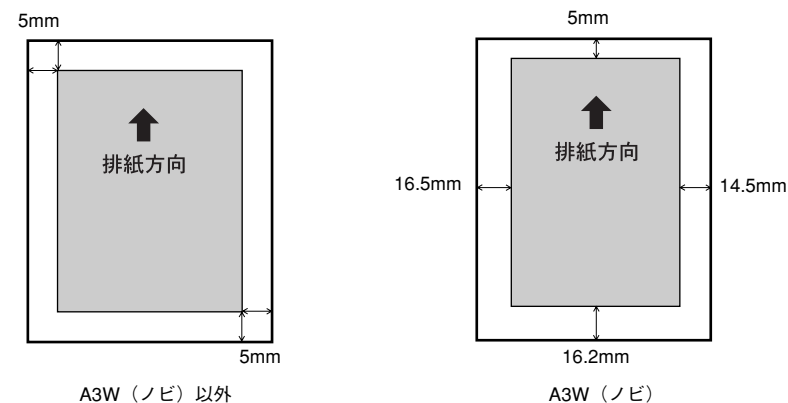
エラーメッセージ	対処
キャリブレーションエラー発生 キャリブレーション失敗 ストップボタンを押してください	キャリブレーション調整中に問題が発生しました。 ［ストップ］ボタンを押すと「カラーキャリブレーション調整」画面に戻りますので、［カラーキャリブレーション実行］ボタンを押して、再度キャリブレーション調整を行ってください。
キャリブレーションエラー発生 原稿位置不正 原稿を正しく設定してストップボタンを押してください 処理は続行します	キャリブレーション調整のための原稿（カラーパターン）が正しくセットされていません。 ① スキャナのカバーを開け、原稿（カラーパターン）を正しくセットし直します。 ② ［ストップ］ボタンを押すと、処理を再開します。
キャリブレーションエラー発生 原稿が曲がっております 原稿を正しく設定して ストップボタンを押してください 処理は続行します	
キャリブレーションエラー発生 補正可能値オーバー ストップボタンを押してください	
システムエラー発生 HDD フル ストップボタンを押してください	丁合いコピー実行時、ハードディスクの空き領域が十分でないため、1 ページ分の読み取りができませんでした。［ストップ］ボタンを押すと処理を中止します。
システムエラー発生 原稿が異常です ストップボタンを押してください	コピーシステムで使用できない原稿がセットされている可能性があります。 ［ストップ］ボタンを押した後、セットした原稿を確認してください。
システムエラー発生 内部エラー システムの電源を再投入してください	① スキャナ、プリンタの電源をオフにします。 ② 3 分ほど待ってから、再度電源をオンにします。 再度同じメッセージが表示される場合は、CS-6800 本体の故障が考えられます。 お買い求めいただいた販売店または、保守サービス実施店にご相談ください。
システムエラー発生 フェータルエラー システムの電源を再投入してください	
ワーニング発生 HDD フル ストップボタンを押してください 処理は続行します	丁合いコピー実行時、ハードディスクの空き領域が十分でないため、読み取りを中断しました。［ストップ］ボタンを押すと、読み取ったページまでの丁合い印刷を行います。

コピー品質上のトラブル

思うような画質でコピーできない場合の対処方法を、別冊「コピー画質の調整方法」でも説明していますので、参照してください。

端の部分がコピーされない

プリンタには、すべての用紙サイズに共通して、印刷できない部分（余白）があります。

A3W（ノビ）以外　A3W（ノビ）

紙面いっぱいに印刷された原稿を、同じサイズの用紙にコピーすると、上記余白の部分が印刷されません。このときは、次のように対処してください。

●元の原稿の大きさを変えたくない場合

コピーする用紙サイズを、原稿よりも一回り大きいサイズにしてください。
（原稿が B5 の場合は A4、B4 の場合は A3 など）

●元の原稿の大きさを、多少縮小してもよい場合

原稿と同サイズのコピー用紙をセットし、フィットページ機能を ON にします。
コピー基本画面から、［縮小］ボタンまたは［拡大］ボタン→［フィットページ］ボタンを押して、ボタンの表示を［フィットページ ON］にしてコピーしてください。
本書「フィットページ機能について」22 ページ

コピーにモアレ（網目状の陰影）が出る

「原稿タイプ」を「印刷物」に設定してコピーしてください。
「原稿タイプ」を「印刷物」に設定すると、モアレ除去レベルを高めに設定してコピーします。それでも思うような結果が得られない場合には、「デフォルト画質」の「モアレ除去」の値を変更してください。
本書「原稿タイプの設定」27 ページ
本書「デフォルト画質設定」45 ページ

黒い文字が黒くならない

「原稿タイプ」を「文字」に設定してコピーしてください。
「原稿タイプ」を「文字」に設定すると、黒い文字をくっきりと黒くコピーできます。
本書「原稿タイプの設定」27 ページ

写真のコピーで明るい部分が白く飛ぶ

特に人肌などが白く飛ぶ場合は、濃度の設定を変更するか「原稿タイプ」を「写真」に設定してください。
［コピー基本］画面で、「こく / うすく」を 1 段階「こく」側に設定するか「原稿タイプ」を「写真」に設定してコピーしてください。
本書「コピー濃度（こく / うすく）の調整」28 ページ
本書「原稿タイプの設定」27 ページ

印刷が薄い（うすくかすれる、不鮮明）

用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

感光体ユニットが劣化または損傷しています。
新しい感光体ユニットに交換してください。

ET カートリッジにトナーが残っていません。
新しい ET カートリッジに交換してください。

汚れ（点）が印刷される

使用中の用紙が適切ではありません。
印刷できる用紙の種類を確認し、印刷できる用紙を使用してください。
プリンタスタートアップガイド「用紙について」

感光体ユニットが劣化または損傷しています。
何回か用紙を排紙しても改善されない場合は、新しい感光体ユニットに交換してください。

スキャナの原稿台（ガラス）が汚れていませんか？
ガラスが汚れている場合は、柔らかい乾いた布できれいにふいてください。

周期的に汚れがある

プリンタ内の定着器、または用紙経路が汚れています。
用紙を数枚印刷してください。

感光体ユニットが劣化または損傷しています。
何回か用紙を排紙しても改善されない場合は新しい感光体ユニットに交換してください。

指でこするとにじむ

用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

使用中の用紙が適切ではありません。
印刷できる用紙の種類を参照して、印刷できる用紙を使用してください。
プリンタスタートアップガイド「印刷できる用紙の種類」

厚紙を使用中に、設定が厚紙になっていません。
［用紙選択］ボタン→「手差しトレイ」の［設定変更］ボタンを押して、用紙種類を厚紙に設定してください。［厚紙 1］は紙厚が 106 ～ 220g/ ㎡、［厚紙 2］は紙厚が 221 ～ 250g/ ㎡の場合に選択します。
本書「用紙トレイ（手差し）にセットした用紙のサイズと種類の設定」16 ページ

塗りつぶし部分に白点がある

使用中の用紙が適切ではありません。
印刷できる用紙の種類を参照して、印刷できる用紙を使用してください。
プリンタスタートアップガイド「印刷できる用紙の種類」

用紙の表裏が逆にセットされている場合があります。
用紙トレイの場合は、表（印刷）面を上に向けてセットしてください。
用紙カセットの場合は、表（印刷）面を下に向けてセットしてください。

ET カートリッジが劣化または損傷しています。
新しいET カートリッジに交換してください。

用紙全体が塗りつぶされてしまう

感光体ユニットが損傷または劣化しています。
新しい感光体ユニットに交換してください。

縦線が印刷される

感光体ユニットが損傷または劣化しています。
新しい感光体ユニットに交換してください。

何も印刷されない

一度に複数枚の用紙が搬送されています。
用紙をよくさばいて、セットし直してください。

ET カートリッジにトナーが残っていません。
新しいET カートリッジに交換してください。

感光体ユニットが劣化または損傷しています。
新しい感光体ユニットに交換してください。

白抜けがおこる

用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

使用中の用紙が適切ではありません。
適切な用紙を使用してください。
プリンタスタートアップガイド「印刷できる用紙の種類」

裏面が汚れる

用紙経路が汚れています。
数ページ印刷してください。プリンタ内部に通紙することで汚れが取れる場合があります。

印刷面がザラザラになる

湿気を多く含んだコート紙を使用していませんか？
開封直後のコート紙をご使用ください。コート紙は湿気をさけて保管してください。

原稿とコピー結果の色が合わない

ポイント

色の表現方法について

スキャナやディスプレイと印刷物では色の表現方法が異なります。
このコピーシステムでは、①スキャナから画像を取り込み、②プリンタで印刷するわけですが、このとき、次の処理が行われます。
① スキャナから画像を取り込むと、原稿上のシアン（C）・マゼンタ（M）・イエロー（Y）の組み合わせ（色の3原色）が、赤（R）・緑（G）・青（B）の組み合わせ（光の三原色）に変換されます。
② プリンタはシアン・マゼンタ・イエロー（より黒をくっきり表現するためのブラックトナーも使用します）のトナーを組み合わせて印刷しますので、一旦赤・緑・青に変換されたデータを、再度シアン・マゼンタ・イエローに変換して印刷（コピー）します。
つまり、「シアン・マゼンタ・イエロー」→「赤・緑・青」（光の 3 原色）→「シアン・マゼンタ・イエロー」（色の3原色）という異なる色の表現方法で変換が行われるために、原画とコピー結果の色合いを完全に一致させることはできません。ここでは、できる限り近づけるための調整方法を紹介します。

操作パネルの設定を確認しましょう

［原稿タイプ］の設定はセットした原稿に適した設定ですか？
［原稿タイプ］の設定をセットした原稿に適した設定に変更してください。
本書「原稿タイプの設定」27 ページ

明暗・色合いを調整してありませんか？
調整してある場合は、［リセット］ボタンを押して標準設定に戻してください。
本書「色調補正」28 ページ
本書「デフォルト画質設定」45 ページ

明暗・色合いを調整していない状態でコピー結果の色が合わない場合は、キャリブレーション調整を行ってください。
キャリブレーション調整を行うと、原稿により近い色合いで印刷できるようになります。
本書「カラーキャリブレーション調整」43 ページ

それでも解決しないときは

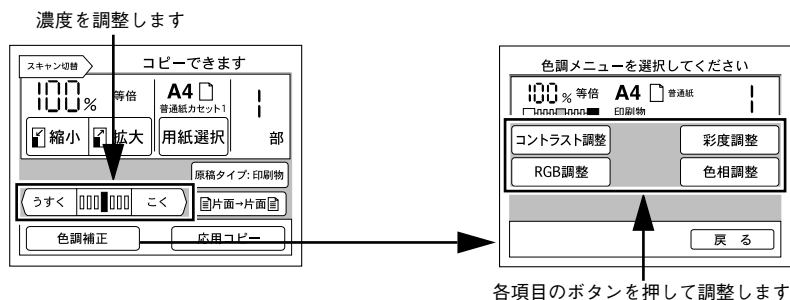
キャリブレーション調整を行ってもすべての色が合わない場合は、以降の説明を参考にして明暗・色合いを調整してください。

調整方法

1. **コピー結果と原稿を比較し、コピー結果の良くない部分を診断します。**

問題点	対処方法
全体の明るさ（暗い / 明るすぎる）	［基本画面］の［こく / うすく］（濃度）バーで調整します
明暗の差（メリハリがある / メリハリがない）	［コントラスト調整］画面で調整します
赤色の強弱（赤色が強い / 赤色が弱い）	［RGB 調整］の「R」を調整します
緑色の強弱（緑色が強い / 緑色が弱い）	［RGB 調整］の「G」を調整します
青色の強弱（青色が強い / 青色が弱い）	［RGB 調整］の「B」を調整します
色のあざやかさ(くすんでいる/鮮やかすぎる)	［彩度調整］画面で調整します
色合い（肌色の赤みが強い / 肌色の緑が強い）	［色相調整］画面で調整します

2 **診断結果に基づいて、以下の画面で調整を行いコピーを実行します。**

調整した結果は、［ジョブメモリ］ボタンを押して保存しておくことができます。

設定項目	設定の目的		設定方法	
			一側（色相調整：赤）	十側（色相調整：緑）
濃度調整	画像全体を濃くコピーするか / 薄くコピーするか設定します。		色が薄くなります	色が濃くなります
コントラスト	画像全体の明暗の差を強くするか / 弱くするか設定します。		明暗の差がなくなり、全体的に暗い画像になります	明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります
RGB 調整	画像全体を構成する赤 / 緑 / 青の各色の強さを設定します。グレーなどの無彩色コピー時に不必要な色を抑えることもできます。	R（赤）	赤が弱まり、青が強調されます	赤が強調されます
		G（緑）	緑が弱まり、赤紫が強調されます	緑が強調されます
		B（青）	青が弱まり、黄色が強調されます	青が強調されます
彩度調整	画像全体の色の鮮やかさを強くするか / 弱くするか設定します。		色味がなくなり、グレーに近くなります	色が強調されて、あざやかな画像になります
色相調整	特に肌色の部分において赤を強くするか / 緑を強くするか設定します。		肌色の色合いを赤っぽくします	肌色の色合いを緑っぽくします

付録

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートのご案内をいたします。

エプソン FAX インフォメーション

EPSON 製品に関する最新情報を 24 時間 FAX でお引き出しいただけます。
FAX付属の電話機(プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種)からおかけください。

FAX 番号　：本書巻末の一覧表をご覧ください。

情報内容　：製品情報（カタログ、機能概要）
技術情報（Q&A 他）
パソコンスクール、サービスセンター情報など

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間　：本書巻末の一覧表をご覧ください。

電話番号　：本書巻末の一覧表をご覧ください。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス　：http://www.i-love-epson.co.jp

ショールーム

EPSON製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間　：本書巻末の一覧表をご覧ください。

所在地　：本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。でも、分厚い解説本を見たとたん、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。
エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応ースポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心ー万ートラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単ーエプソンサービスパック登録書をＦＡＸするだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化ーエプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター
  （本書裏表紙の一覧表をご覧ください）
  受付日時　：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  受付時間　：9：00～17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店またはエプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後そのつどお支払いください
持込 / 送付修理		• 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金 ＋ 修理代）

日常のお手入れ

本機を末永くお使いいただけるように、定期的に次のようなお手入れをしてください。

CS-6800

操作パネルの汚れは、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よくしぼって汚れをふきとってから、乾いた布でふいてください。

- シンナー、ベンジンなどの揮発性薬品はケースなどの表面を痛めることがありますので、絶対に使わないでください。
- 本機には絶対に水などがかからないように注意してください。

故障のとき

本機には、お客様自身で修理、交換できる部品はありません。故障のときや調整が必要なときは、お買い求めの販売店か、サービスコールセンターにお問い合わせください。サービスコールセンターの連絡先は裏表紙にあります。

故障かな？と思っても、取扱説明書中の「困ったときは」の内容に従って確認すれば、解決できることもあります。「困ったときは」の内容を確認してください。

プリンタ・スキャナ

プリンタ、スキャナの日常のお手入れについては、それぞれの製品に同梱の取扱説明書を参照してください。

プリンタ：　ユーザーズガイド「プリンタの清掃」
スキャナ：　ユーザーズガイド「日常のお手入れ」

移動時のご注意

カラーコピーシステムを移動するときは、スキャナとプリンタの電源スイッチでオフにしてください。

CS-6800 の移動

1. プリンタとスキャナの電源スイッチをオフにします。
2. 接続されているケーブルを取り外します。
3. CS-6800 の操作パネルを梱包します。
   専用の梱包箱と梱包材を使って、開梱したときと同じ状態で梱包してください。正しく梱包しないと、輸送中に振動や衝撃が加わって故障の原因になります。

プリンタ・スキャナの移動

プリンタ、スキャナの移動方法については、それぞれの製品に同梱の取扱説明書を参照してください。

プリンタ： ユーザーズガイド「プリンタの移動」
スキャナ： ユーザーズガイド「移動時のご注意」

CS-6800 の基本仕様

仕様、外観は予告なく変更することがありますのでご了承ください。
ここには、CS-6800 の基本仕様を記載してあります。プリンタ、スキャナの基本仕様については、それぞれの製品に同梱の取扱説明書を参照してください。

プリンタ ： ユーザーズガイド「プリンタの仕様」
スキャナ ： ユーザーズガイド「基本仕様」

対応プリンタ・スキャナ

対応プリンタ	LP-8800C
対応スキャナ	ES-9000H/8500/6000HS

機械的特性

外形寸法（操作パネル）	幅 625mm ×奥行き 165mm ×高さ 37mm
スキャナ、プリンタ接続方法	専用の I/F カードとシールドケーブルにより接続

操作パネル

LCD	320 × 240 画素LCD およびタッチパネル（白色 CCFT バックライト付）
有効表示範囲	115.2mm × 86.4mm
表示画素ピッチ	0.36mm × 0.36mm
表示画素寸法	0.33mm × 0.33mm
抵抗式タッチスクリーン	8 × 6 マトリックス
ボタンスイッチ	スタート・ストップ・リセット・ジョブメモリ・管理者モード 枚数設定テンキー・カラー / 白黒・上面排紙 / 側面排紙
LED 表示ランプ	電源・使用可・エラー・カラー / 白黒・上面排紙 / 側面排紙

電気的特性

定格		• プリンタ用 I/F カード 5V - 1.0A（操作パネル含む）、3.3V-1.3A • スキャナ用 I/F カード 5V - 0.2A、24V-0.05A
消費電流	最大	• プリンタ用 I/F カード 5V - 1000mA 以下（操作パネル含む）、3.3V-1300mA 以下 • スキャナ用 I/F カード 5V - 200mA 以下、24V-50mA 以下
	動作時	• プリンタ用 I/F カード 5V - 610mA 以下（操作パネル含む）、3.3V-1000mA 以下 • スキャナ用 I/F カード 5V - 190mA 以下、24V-25mA 以下
	待機時	• プリンタ用 I/F カード 5V - 220mA 以下（操作パネル含む）、3.3V-150mA 以下 • スキャナ用 I/F カード 5V - 110mA 以下、24V-20mA 以下

適合規格

電磁障害	VCCI　クラス A

システム環境条件

温度	動作時：10 ～32℃ 保存時：0 ～ 35℃
湿度	動作時：15 ～80%（非結露） 保存時：15 ～80%（非結露）

信頼性

MTBF（平均故障間隔）	15000 時間

使用条件

塵埃	一般事務所、一般家庭程度 異常にホコリの多いところは避けること
照度	直射日光は避けること

索引

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制競技会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、（3）項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソン指定の者以外の第三者により修理されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570ー004141（全国ナビダイヤル）　【受付時間】9:00～17:30　月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

*ナビダイヤルはNTTのサービスです。*NTT以外の新電電各社（日本高速通信「0070」日本テレコム「0088」など）をご利用なさっている場合、新電電各社で「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。このような場合はご契約の新電電各社へナビダイヤルを使えるようにご依頼ください。*沖縄県にお住まいの方は、下記の沖縄FCまでお電話ください。*携帯電話・PHSからはご利用いただけませんので最寄りのフィールドセンターまでお電話ください。
【受付時間】9:00～17:30　月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）
札幌FC（011）222-7590　仙台FC（022）214-7625　松本FC（0263）54-7302　東京FC（042）354-0750
名古屋FC（052）202-9510　大阪FC（06）6397-0930　福岡FC（092）471-0072　沖縄FC（098）867-5615

●修理品送付・持ち込み・ドア toドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込み頂くか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所　在　地	ドア toドアサービス受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1丁目 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	同　右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア toドア専用 受付電話 365日受付可	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱		042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	同　右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	同　右	098-852-1420

*「ドア toドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡下さい。
*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承下さい。
【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
*修理について詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認下さい。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

札幌（011）222ー7931　仙台（022）214ー7624　東京（042）585ー8555　名古屋（052）202ー9531　大阪（06）6399ー1115
広島（082）240ー0430　福岡（092）452ー3942　【受付時間】月～金曜日9:00～20:00　土曜日10:00～17:00（祝日・弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

（042）585-8444【受付時間】月～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌（011）221ー7911　東京（042）585ー8500　名古屋（052）202ー9532　大阪（06）6397ー4359　福岡（092）452ー3305

●エプソンデジタルカレッジ（スクール）

東京　TEL（03）5321-9738　　大阪　TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
※スケジュールはホームページ、FAXインフォメーションでもご確認できます。

●ショールーム　※詳細はホームページでもご確認できます。

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア秋葉原　〒101-0021 東京都千代田区外神田3-13-7
【開館時間】水曜日を除く毎日 10:00～18:00（弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア大阪日本橋　〒556-0005 大阪市浪速区日本橋5-4-20 エスタビル
【開館時間】水曜日を除く毎日 10:00～18:00（弊社指定休日を除く）

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認下さい。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120ー251528　でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2001. 7. 23（B）

この取扱説明書は70%再生紙（表紙35%）を使用してます。

CS-6800 ユーザーズガイド

EPSON

Printed in Japan XX.XX-XX